



会報

社団法人
兵庫県電業協会



2011.1.No.30

目次

1	あいさつ	
(1)	会長挨拶	1
(2)	兵庫県知事挨拶	2
(3)	神戸市長挨拶	3
(4)	兵庫県まちづくり担当部長挨拶	4
(5)	原顧問(兵庫県議会議員)挨拶	5
(6)	高田顧問(元神戸市議会議員)挨拶	6
2	特集	
(1)	電気自動車	7
(2)	クラウド	9
3	施設紹介	
(1)	兵庫県施設	12
(2)	神戸市施設	16
4	技術報告	22
5	会議	
(1)	通常総会・懇親会	24
(2)	理事会・委員会	26
6	事業報告1(総務委員会関係)	
(1)	行政懇談会	29
(2)	地区懇談会	36
(3)	永年勤続優良従業員表彰	38
7	事業報告2(技術・安全委員会関係)	
(1)	技術講習会	39
(2)	施設見学会	40
(3)	1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	41
(4)	安全衛生推進大会	42
(5)	こども110番の車パトロール事業	45
(6)	暴力団追放対策講習会	46
8	事業報告3(経営委員会関係)	
(1)	インターンシップの受け入れ	47
(2)	高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣	51
(3)	経営講演会&建設業法講習会	52
(4)	エコアクション21関係企業グリーン化プログラム	53
(5)	県管理河川等公共施設愛護活動	54
(6)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加	55
(7)	ふれあいの祭典「きらっと☆北摂フェスティバル」への参加	56
(8)	2010電設工業展	57
9	3委員会の23年度の主な取り組み	58
10	部会・同好会活動	
(1)	青年部会のページ	59
(2)	新生のじぎく会だより	63
11	社団法人日本電設工業協会の動き	64
12	兵庫県の入札・契約制度	65
13	協会の動き	
(1)	受賞おめでとうございます	67
(2)	会務日誌	67
(3)	協会役員名簿	73
(4)	会員名簿	74
14	編集後記	85

表紙写真「余部橋りょう」

撮 影 合 田 貞 夫 (東洋電気工事株式会社)

冬場は松葉ガニの観光客らでにぎわう香美町の北端、山と山に挟まれた小さな集落をまたぐように鉄骨の組み合わせで出来た朱色の鉄橋が伸びていた。
開通から98年、その美しさで多くの人に愛されてきた兵庫県香美町のJR山陰線余部鉄橋がコンクリート製の橋への架け替え工事が完了し、平成22年8月12日に開通を祝った。
(全長309.4m 橋脚の高さ41.5m)
撮影：平成22年9月29日

新年ご挨拶

社団法人 兵庫県電業協会

会長 西村 善 明



明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年5月の通常総会におきまして、藤井前会長の後を受け、会長の重責を担うことになりました。会員並びに兵庫県を始め関係機関の皆様には、平素より当協会の運営に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

現在、我が国は、デフレと円高、更にそれに加えて株価の低迷という厳しい経済状況に直面しており、我々電気設備業界を取り巻く環境も厳しい状況が続いています。

今後、新成長戦略に示されている「強い経済」を実現するためにも、企業が安心して投資と雇用に乗り出せる環境づくりや、環境・エネルギー、ライフ・イノベーションなど成長分野の基盤整備を加速し、地域を支える中小企業支援を含めた地域の活性化の推進を期待するところであります。

しかしながら、21世紀も既に10年が過ぎ、夢と希望で迎えた新世紀も政治、経済、国防など各分野で我々を不安に陥れる出来事ばかりが続きました。

やはり、政治、外交が安定してはじめて経済活動も活発になるのだと実感した次第です。経済活動の疲弊により、税収が落ち込む中、いずれ上げざるを得ない消費税についても誰も逃げてばかりで声も上げず、我々建設業が期待する公共投資も冷え込むばかりです。

このような現状をよく認識して公共工事だけに期待するのではなく、あらゆる産業にアンテナを延ばし、不断の努力をする必要があると考えています。次の21世紀の10年が、希望の持てる時代になるよう努力をするしかないのではないのでしょうか。

本年は、公益法人制度改革も法施行から3年目となりました。協会の目的や社会的使命を踏まえて、(社)日本電設工業協会や類似団体等の動向も見ながら、新法人の組織形態について適切に決定し、円滑な移行を進めてまいりたいと考えています。

一方、県外大手会員の退会を契機に、協会の求心力の拡大と財政収支の均衡の確保を柱として策定した「協会再生計画」の推進を図り、魅力ある協会の実現のために協会事業の更なる充実に全力で取り組んでまいります。そのためにも現在会員数149社ですが、理事等を中心に会員の皆様のご支援、ご協力も得て、新会員20社を目標に入会促進を図り、協会組織の拡充に努める所存です。

会員各位の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本年が当協会にとりまして飛躍の年となりますとともに、皆様方のご健勝、ご繁栄を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

～ 自立新時代 に向かって～

兵庫県知事

井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。

21世紀の幕開けから10年、新しい社会のしくみづくりが模索されています。デフレ経済下で経済雇用の停滞が長く続き、先行きに対する閉塞感が漂っています。まずはデフレ円高対策を適切に実行し、あわせて社会的枠組を再構築して将来不安を払拭するとともに、多様な地域が個性を発揮して元気な地域づくりを進めなければなりません。そのためにも、短期、中長期を見極め、直面する課題を明らかにし、将来ビジョンを描き、シナリオを準備して力強く実行する必要があります。

第1は、経済雇用対策。景気低迷と急速な円高を克服し、頑張る企業を応援します。また、整備が進む京速コンピュータ、X線自由電子レーザーなどの科学技術基盤と企業立地の優位性を生かし、兵庫産業の競争力を高めます。

第2は、安全安心で質の高い生活環境。風水害や地震に強い県土づくり、地域医療や健康福祉の基盤づくり、充実した子育て環境づくり、街の賑わいづくりなど、生活の豊かさを確保します。また、山陰海岸ジオパークをはじめ、広い県土の豊かな自然と人とのふれあいを生かし、環境優先兵庫の魅力を高めます。

第3は、自立新時代への前進。関西広域連合発足を契機とした関西の自立、行財政構造改革と長期ビジョンの推進による兵庫の自立、人と社会の協働による地域の自立をめざします。

自ら考え行動する人々が拓く新時代に向かって、変化に負けない元気な兵庫を創っていきましょう。

新しい 自立の時代 創らんと 人と地域が 絆基いに

2011年 市長新年あいさつ

神戸市長

矢田 立即



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、これからのまちづくりの基本計画として、2025年を目指した長期的な神戸づくりの方向性を示す「神戸づくりの指針」および2015年度を目標年次とする実行計画「重点施策計画」「各区計画」の策定を、民・学・産と行政の協働と参画により進めています。少子超高齢化の進展と、経済のグローバル化による世界的な競争の激化などの時代の変化を乗り越えていくためには、これまでの取り組みを貴重な財産として生かしつつ、より一層の協働により、新たな価値・魅力を創出し、皆様と力を合わせて、明日の神戸をより豊かで魅力あるまちにしていきたいと考えております。

今年で震災から16年を迎えますが、その教訓をふまえ、これから起こりうる危機に備えて、災害に強く安全な都市づくりを行っていかねばなりません。震災で亡くなられた方の約8割は住宅の倒壊等が原因であり、その悲劇を二度と繰り返さないためには、やはり建物の耐震化が大変重要です。市民の生命と財産を守るため、住宅や学校等の耐震化促進に一層取り組んでまいります。

また、現代において、地球温暖化の問題をはじめとした環境問題が世界的に喫緊の課題となっています。本市においても、地域グリーンニューディール基金事業として、クリーンセンターのほか、動物園などの集客施設での太陽光発電設備の導入を計画しています。また、学校の耐震改修工事にあわせた太陽光発電設備の導入についても取り組んでいます。今後もさまざまな機会を捉えて、公共施設での再生可能エネルギーの率先的導入に努め、自然共生社会、循環型社会に向けた取り組みを進めてまいります。

耐震化の促進や低炭素社会の実現に向けた取り組みなど、「住みよい環境」を育てるために大きく貢献いただいている皆様方の活動に対して、あらためて敬意を表しますとともに、今後もその知恵と力を生かしていただくことを期待しております。

最後になりましたが、貴協会のみまますのご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

平成23年 新年ご挨拶

兵庫県まちづくり担当部長

川 端 宏 幸



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は、兵庫県政、とりわけまちづくり行政の推進に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、淡路夢舞台、淡路島国営明石海峡公園をメイン会場に、「人と自然の新たなコラボレーション」をテーマとした淡路花博2010「花みどりフェア」を開催しました。多くの皆様にご協力いただいた結果、約219万人の方にご来場いただきました。

また、住民団体などが実施する緑化活動を支援し、都市部の防災性の向上や環境の改善を図る「県民まちなみ緑化事業」の4年間の事業を検証したところ、ヒートアイランド現象緩和等の環境効果、地域景観の向上効果、防災性の向上効果等の様々な効果が確認されました。

本年は、「県民まちなみ緑化事業」を継続実施し、県民の参画と協働のもと都市緑化を推進するとともに、景観条例に基づく良好な景観形成の推進、尼崎臨海地域における市民らと協働による尼崎 21 世紀の森づくりの推進など美しいまちづくりに取り組んで参ります。

また、ユニバーサル社会づくり視点の明確化や特定施設に対する整備基準の実効性を高めるため昨年12月に改正し、本年7月から施行される「福祉のまちづくり条例」に基づき、全ての県民がいきいきと生活できる福祉のまちづくりに取り組むとともに、民間住宅の耐震改修を促進するため簡易耐震診断促進事業やわが家の耐震改修促進事業に取り組むなど安全・安心のまちづくりを推進して参ります。

さらに、県有施設の整備においても、地球温暖化防止など環境問題に対応するため、太陽光発電の設置や屋上緑化、Hf蛍光灯、LED照明器具、人感センサー、初期照度補正、全熱交換器など省エネルギー性やライフサイクルコストを考慮した機器の採用など環境負荷の低減化を一層推進して参ります。

今後とも、兵庫県が直面する課題をしっかりと捉え、県民本位、生活重視、現場主義を県政推進の基本として「元気で安全安心な兵庫」をめざしてまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

兵庫県議会議員

原 亮 介

(当協会顧問)



平成 23 年の新年おめでとうございます。

本年の干支は、辛・卯（かのと・う）であります。

「辛」（かのと）は「新」にも通じており、草木が枯れて新たな世代が生まれる状態を表すとともに、「辛」の字は鋭い刃物を描いた象形文字であり、刺すような痛みを感じる事から「からみ」を表し、辛苦、辛酸、というような厳しい意味をも持ちます。

「卯」（う）は「茂る」意味で、草木が地面を覆う状態を表しています。卯は良い意味では繁栄・繁茂であります。茂りすぎて根がはびこって混雑する事もあり、悪くすると紛糾し動きが取れなくなる事をも表します。

旧年は、世望を荷って政権交代がなされましたが、その鼎の軽重が問われた一年でもありました。

本年は、この混乱を乗り越え新たな出発の年ですが、その先がより紛糾する危険もあるとの「干支」が心配される年でもあります。

本年が艱難を乗り越え、新しく繁茂する年となるよう心よりお祈りし新年の挨拶と致します。

新年ごあいさつ

元神戸市議会議員

高田 巖

(当協会顧問)



あけまして、おめでとうございます。

毎年同じ言葉で「今年こそ」「今年こそ」と言い続けましたが、今年もまた「今年こそ」と云わねばなりません。リーマンショックと円高は、企業、特に製造業や建設業を直撃し、なかなか立ち直れません。特に多くの企業が海外進出も視野に検討され、国内での設備投資は手控えになり、関連中小企業や設備関係企業は本当に大変な時期と思います。

しかしながら、仕事確保のため無理な請負価に下落させ、この窮地を凌ぐため、ご家族や従業員、下請さんや材料屋さんに皺寄せがあってはなりません。適正な価額で、適正な利益が得られるように受注することが必要であります。

また、安全や環境、エコ等新分野にも参入するよう努めて頂きたいと思います。

公共事業も税収入が延びず、厳しく緊縮財政にならざるを得ないと思いますが、社会資本の投資がまだ必要箇所があるやに思います。知恵を出し合いなんとか仕事量を確保してほしいと思い、私からもお願いいたします。

協会としても、技術や安全意識の向上、新分野への研修など格段の一致協力の上この危機を突破しなければなりません。合せて若者の雇用にも意を用いて頂きたいと願うものです。今春卒業予定者の就職内定率を見ると、みなさんに縋る想いをいたします。ご活躍をお祈りいたします。

今年のはうさぎ年です。兎に因み、ジャンプ・跳躍の年にいたしましょう。

各企業さま、ご尊家の万福をお祈りして、新年のごあいさつとします。

電気自動車（EV・PHEV※¹）と 充電用インフラ設備について

パナソニック電工株式会社
神戸営業所 井手 伸一郎

現在、地球温暖化の防止および自動車の排気ガスによる大気汚染を低減させるため、電気自動車の普及促進が図られ、メーカーをはじめ国や県でも様々な取り組みが行われています。電気自動車と充電器について、その現状を紹介します。

◆電気自動車の普及予測と 充電インフラ整備の必要性

低炭素社会の実現に向け、各自動車メーカーは、EV・PHEVなどの次世代自動車の開発に積極的に取り組んでおり、また、政府は普及目標を設定するなど市場育成に向けての動きが活発になってきています。

今後のEV・PHEV普及にあわせ、住宅・パブリックエリアなどにおける充電インフラ設備の早期整備が求められており、行政が主導する普及施策を中心に、自治体・地域企業が連携し、市場育成に向けた動きが本格化しています。

政府は次世代自動車市場が発展期を迎えると位置づけた2020年までに普通充電器200万基、急速充電器5000基の整備を目標としています。

※1 EVは(Electric Vehicle)電気自動車、PHEVは(Plug-in Hybrid Electric Vehicle)プラグインハイブリッド自動車の略称です。

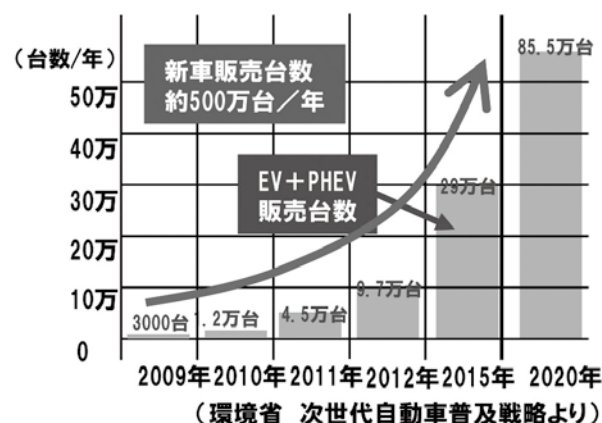
◆充電器の種類について

充電インフラは、大きく分けて普通充電器と急速充電器があり、設置場所や充電時間、設置コストに応じた整備が予測されます。普通充電は家庭の单相200Vまたは单相100V、どちらのコンセントでも充電できます。フル充電には200Vで7～8時間、100Vで14～16時間かかり、約160キロの走行が可能です。急速充電は約20～30分ほどでバッテリーの80%程度まで充電が可能です。

普通充電器（200V・100V）

- ・設置コスト負担が少ない
- ・充電に時間がかかる
- ・自宅、宿泊施設、コインパーキングなどに設置

乗用車市場におけるEV・PHEVの普及見通し



急速充電器

- ・短時間で充電が可能
- ・高圧受電が必要な場合が多く、比較的高価
- ・ガソリンスタンド、高速道路サービスエリアなどに設置

◆パブリックエリアとプライベートエリア での充電に適した「普通充電器」を ラインアップ

普通充電は、大きく分けて2つの充電シーンでの使用が考えられます。

不特定多数の人が使用する駐車場など（パブリックエリア）での充電と特定の人が使用する自宅（プライベートエリア）などでの充電です。

パナソニック電工では、EV・PHEVの充電に使用するコンセントの操作性向上へのニーズに対応し、電源プラグの抜き差しが簡単な新ロック機構を開発。住宅などの壁面へ設置する屋外コンセントと、公共施設や商業施設などの駐車場や戸建住宅の駐車スペースに設置するスタンドタイプの充電用インフラ設備（普通充電器）の2タイプを発売します。

また今後、戸建住宅向けの充電スタンドや認証・課金システムなどと連携した次世代の充電インフラ設備システムについて、将来を見据えた研究開発に取り組んでいきます。

パブリックエリア

公共施設、駐車場など
不特定多数のユーザーが使用



複数台の充電が求められる場合。



設置イメージ

充電スタンド
ELSEEV

プライベートエリア

戸建住宅など特定ユーザーが使用



駐車スペースや給電口が建物と
離れている場合。



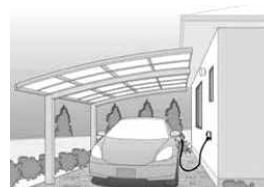
設置イメージ

充電スタンド
ELSEEVmine



屋外コンセント

駐車スペースと壁面が近接
している場合。



設置イメージ

(参考)

兵庫県内の充電器設置場所と今後の予定

兵庫県は県内3ヶ所に急速充電器を設置しています。

- ・(株)北摂コミュニティ開発センター フラワータウン立体駐車場
- ・(株)夢舞台地下駐車場
- ・カメウチ電装(株)太子営業所

神戸市は市内10ヶ所に急速充電器を設置する計画です。現在、3ヶ所に設置済みであり、3ヶ所は設置場所が決定し残り4ヶ所の設置場所を公募予定です。

- ・神戸市役所3号館（設置済）
- ・オートボックス玉津店（設置済）
- ・こうべ環境未来館（設置済）
- ・スーパーオートボックスサンシャインKOBEB店（22年度設置予定）
- ・フレスポ神戸学園都市（23年度設置予定）
- ・エコール・リラ（23年度設置予定）

自動車ディーラーなどは、自社EV発売に併せ営業所等に設置予定です。

ダイキンエアコン

4方気流と無給水加湿 ダイキン独自の快適テクノロジー

「温度」「湿度」「気流」はもちろん、「清浄」までをコントロールできてこそ真のエアコンであると、ダイキンは考えます。ダイキンは独自技術である「4方気流」「無給水加湿」に、新たに「光速ストリーマ」を加えることにより、ひとつ上の快適な空気環境をご提供します。空気を知り尽くしているダイキンは、本当の快適を知っています。

2019年度
エコポイント
対象製品

光速ストリーマ

STREAMER

室内清浄

お部屋の空気をすばやく清浄し、すみずみまで届けます。

4方気流

エアコン内部もキレイにするから、いやなニオイも分解・除去します。

ダイキン空調 神戸株式会社

〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通 2-1-17 三宮国際ビル別館2F TEL 078-262-8615

ダイキンエナジーセンター

お客様総合窓口

0120-88-1081

全国共通フリーダイヤル（営業時間：24時間365日対応）

「ダイキンエアコン」ホームページ
<http://www.daikin.co.jp/aircon/>

クラウドって、いったい何？

最近、IT関連の記事や会話でよく「クラウド」という言葉を見たり、聞いたりします。

世の中はクラウド化しているようであるが、一体何かよくわからないという人が多いのではないのでしょうか。そこで「クラウド」についてわかりやすく説明します。

1 クラウドコンピューティングの定義

今、クラウドという、コンピューターのサービスが、注目されている。

クラウドは、英語で雲（cloud）のことで、クラウドコンピューティングの名付け親は、米グーグルCEOのエリック・シュミットである。

では、いったい、何を、雲に例えているのだろうか？

それは、近年、急速に発達した、インターネットのことを、雲に例えている。

モクモク（反対から読めば雲雲）と大きくなり、掴みようもなく、また、中身がまったく見えないからだろう。少しの不安感を含めた、ぴったりの言葉だと思う。

2 クラウドの利用及び機能について

クラウドとは、ICT（情報通信技術）のひとつの利用形態である。

コンピューターを利用するには、いろんな機能を揃えなくてはならない。

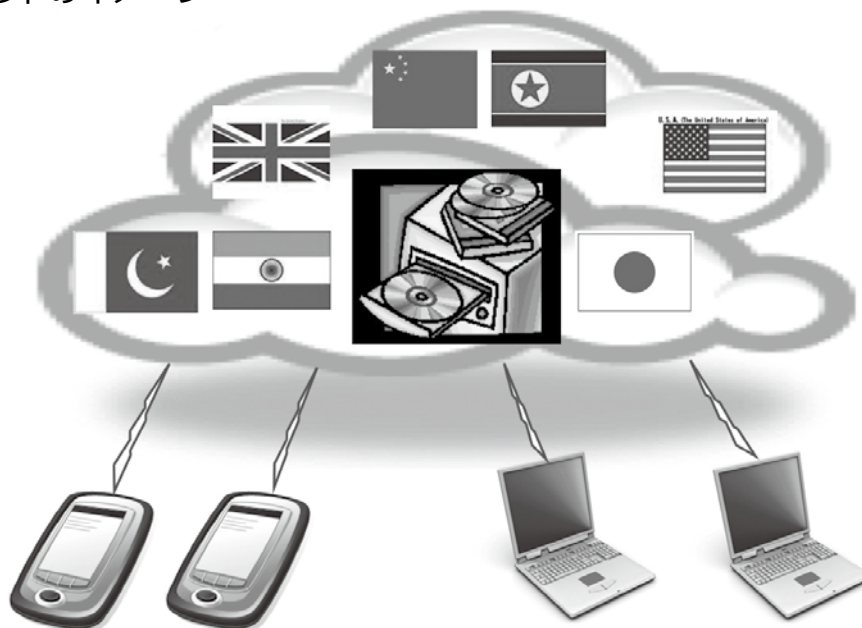
メールソフトや文書作成ソフトや計算ソフトなどのほかに、それぞれの用途に応じたソフトウェアだけでなく、記憶装置やサーバなどのハードウェアが必要であり、また、ネットワーク機能も必要である。それらすべてを、インターネットという雲の中に、揃えたものが、クラウドであり、インターネットにつながりさえすれば、クラウドが利用できる。したがって、コンピューターにソフトウェアやハードウェアは不要である。

いつでもどこでも、Webブラウザを搭載した端末さえあれば、インターネットを経由し、必要な機能を必要なだけ使うことができる。

パソコンだけでなく、携帯電話や、最近はやりの持ち歩きできる端末からでも利用できる。また、システム構築や運用管理の手間が不要で、料金は、利用したサービスの量に応じて支払うだけである。ビジネスの変化に合わせ、コンピューターをパワーアップすることも簡単にできるなど、コンピューターを所有していることによる様々な負担も軽減できる。

ハードウェアを設置する機械室や、付帯する設備は不要になるし、それらを管理運用する人員も不要である。次から次へと出現する脅威に対するセキュリティや、新技術への対応なども、雲の中の膨大な最新のICTが利用できるクラウドであれば容易に対応可能である。クラウドサービスの例は次のとおりである。

クラウドのイメージ



ア エコポイント制度

エコポイント制度は、省エネに役立つ家電製品を、だれが、いつ、どこで買ったかなどの情報を書いて申込み、商品と交換できるポイントがもらえる制度で、国が景気を良くするための緊急経済対策として実施されている制度である。この制度を支えるシステムもクラウドを利用した。

2年9カ月という短い期間しか使わないシステムで、また、システム構築に与えられた期間は1カ月だった。通常、高性能なコンピューターを買って、ソフトウェアを作っていたら3カ月かかるが、クラウド利用によって、わずか3週間でシステムができ、大幅な時間の短縮に貢献した。

しかしながら、残念なことに外資が官公需の取り込みを始めており、このシステムを受注したのは、日本企業ではなく、アメリカのセールスフォース・ドットコムであった。

決め手は、安かったことだが、国内の大手ベンダーは、国が定めた基準を充たせないとして断ったようだ。

イ 病院の検査予約システム

診療所や医院から、地域の中核的な大病院の検査予約ができるクラウドも登場している。今後は、地方自治体が住民情報管理などの業務や、住民サービスのためのシステムにクラウドを利用するケースが増えてくると予測される。

ウ 企業の業務ソフト

電気工事会社なら、事務所や現場事務所にインターネットにつながるパソコンさえあれば、通常の業務ソフトだけでなく、積算やCADのソフトも、サーバも記憶装置も雲の中にあり、手間いらずで、常に最新で、セキュリティも万全である。

富士通・NEC・日立などの情報大手にとって、1990年前後に、大型コンピューターからパソコンなどに需要が移る、ダウンサイジングに直面した時に似た対応を現在、迫られている。従来型のシステム構築にこだわってはいけず、顧客基盤を失いかねないため、1件あたりの受注額が減少することを覚悟でクラウドの提案を進める。

3 クラウドの今後の市場規模について

このように大変便利なクラウドであるが、IDCジャパン調べでは、国内のクラウドサービスの市場規模は2012

年には2009年の3倍にあたる900億円に達するとみられており、2014年には1500億円を上回ると予測している。経済産業省も2020年には世界中で40兆円市場になると試算して、今後に期待している。

4 クラウドの課題

しかし、このように便利でメリットの多いクラウドはあるが、次のような課題がある。

ソフトの管理もデータの管理も、サービスをしてくれる会社に委ねており、クラウドという雲は、日本だけでなく、世界中に広がっている。

国境を越えて利用されるクラウドを巡っては、個人情報などの、データ管理責任の線引きが不明確といった問題点も指摘されている。コンピューターシステムに関する評価指標として、RASISがよく用いられる。

Reliability（信頼性）とは、故障しにくいこと。

Availability（可用性）とは、

高い稼働率が維持できること。

Serviceability（保守性）とは、

障害発生時に迅速に復旧できること。

Integrity（保全性）とは、データが矛盾を

起こさず一貫性を保っていること。

Security（安全性）とは、機密性が高く、

不正アクセスがなされにくいこと。

これら5つの頭文字をとったものがRASIS（レイシス）であり。この5つの要素について考える必要がある。

ア 可用性

課題のひとつが「可用性」である。

まずダウンせず、ノンストップで使えることが求められる。

日本企業の基幹業務システムに求められる稼働率は、99.999%以上である。

グーグルのあるサービスでは、99.9%とあるが、それには「エラー率5%以上が、10分以上継続した場合を、ダウンタイムとする。ただし、5日前までに通知する計画的なダウンタイムは含めない。」という条件が付く。つまり、ダウンタイムは、年間8.76時間になる。

アマゾンのあるサービスでも99.95%までである。

イ 安全性

また、「安全性」も忘れてはならない。

アメリカは、クラウド調達基準の中で、サーバがアメリカ本土にあることなど厳格に定めている。

アメリカでは、愛国者法により、FBI（アメリカ連邦捜査局）は、令状なしでデータを見ることができるし、CIA（アメリカ中央情報局）も非合法な情報入手が可能である。また、イギリスもアメリカと同様である。

したがって、前述のエコポイント制度のシステムは、SSLの使い方に問題があるだけでなく、登録された日本人のすべてのデータは、FBIやCIAから丸見えかもしれない。これは、情報の安全性の観点から大変危険なことだと思う。

ましてや、紛争を抱えた国や中国をはじめとする共産国にサーバがあつてはいけないうしろ、サイバーテロなどの脅威にも注意が必要である。

その他にも、情報が漏えいしたり、会社が倒産したりするなど、コンプライアンスや事業の継続性なども考える必要がある。

5 最後に

日本では、今のところ、クラウド利用に関する規定は、曖昧である。

国が法や制度で守ってくれる時代はとっくに終わっている。自分のことは自分で守る自己責任の時代であることを忘れてはならない。

経営者は、自分の会社は自分で守るという、強い気概を持って頑張りたいものである。

革新LED、誕生。

（社）日本電球工業会の性能規格に準拠した直管形LEDベースライトが新登場。

Panasonic
ideas for life

誤挿入防止・新口金システム

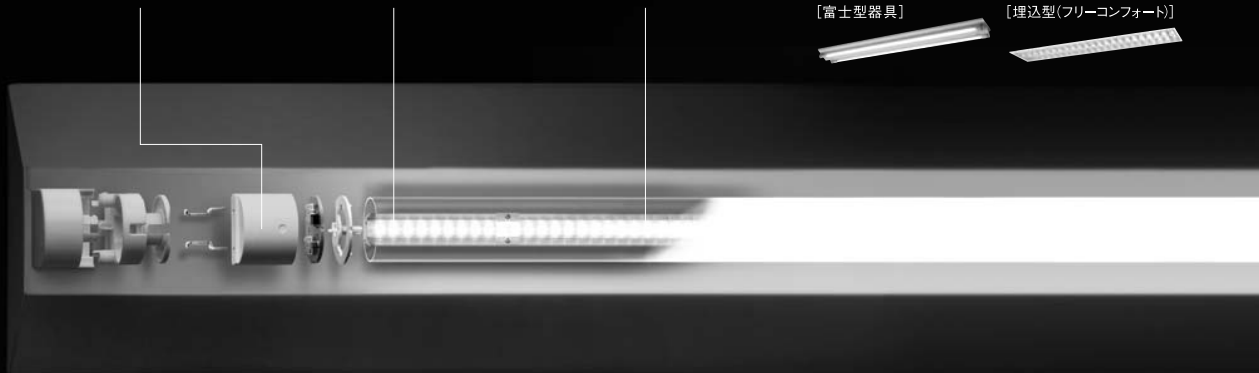
演色性(Ra)84

セルフコントロールで省エネ

2010年12月24日より順次発売

【富士型器具】

【埋込型(フリーコンフォート)】



EVERLEDS

エバーレッズ

パナソニック電工株式会社 神戸営業所

〒663-8111 兵庫県神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F TEL.078-333-1006 詳しくは…denko.panasonic.biz/Ebox/everleds/

※商品イメージ・仕様等については、開発中であるため最終仕様とは異なる場合がございます。ご了承ください。

ものづくり大学校(仮称) 教育研修施設

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課

兵庫県は、製造品出荷額の全国シェア等において全国上位である工業県であり、大手製造業のほか高い全国シェアを誇る元気な中小企業も数多く存在します。さらに、国内トップシェアの多彩な地場産業や生活系の産業も多く存在しています。

一方で、団塊世代の大量退職による技術・技能伝承の危機や、社会全体のものづくりへの関心の希薄化、特に青少年等の若者のものづくり離れが進む中で、本県のものづくり産業の強みを生かし、より伸ばしていくため、学校教育段階から、職業生活の各段階に応じた

総合的・体系的なものづくり人材の育成を行う必要があります。

そのため、①ものづくり産業の現場を支える人材の育成・確保や技術・技能の継承を図る機能と、②ものづくりの体験・学習を通して子供達の理解と意識を高める機能を併せ持つ新たな拠点施設「ものづくり大学校（仮称）」を整備することとしました。

この度、「ものづくり大学校（仮称）」のうち教育研修施設が竣工したので、その概要について紹介します。



写真1 ものづくり大学校（仮称）教育研修施設 外観

1. 教育研修施設の概要

①基本的な機能

県立姫路高等技術専門学院を移転し、ものづくりの基盤技術分野を支える新たなものづくり人材の育成、企業在職者の技能向上と技術・技能継承への支援、さらに、伝統的なものづくりを担う匠の後継者育成などを行うことにより、ものづくり現場を支える人材の育成・確保と技術・技能の継承を図る機能を拡充します。

②電気設備設計の基本方針

本施設の設計にあたっては、高効率・初期照度補正照明器具や、高効率変圧器の採用、太陽光発電設備の設置等環境と省エネルギーに配慮した設備となるよう計画しました。

また、実習棟の各実習室については、実習室ごとに設置した分電盤以降の配管配線は、できる限り露出配管もしくはケーブルラック配線とし、端末に手元開閉器を設置することにより、将来の工作機械の更新やレイアウト変更に対応できるよう配慮しています。

2. 電気設備概要

①受変電設備

当地区は電線地中化が行われているため、地中引込みにより受電し(3φ3W6.6kV 1回線)、実習系統の負荷に対してはサブ変より各負荷へ送電しています。

また、高調波対策として、溶接機系統の変圧器は3次巻線付の多相トランスとしています。

【第1電気室】(教室棟1階)

・変圧器：油入トップランナー

1φ3W6.6kV/210-105V 100kVA×2

1φ3W6.6kV/210-105V 75kVA×1

3φ3W6.6kV/210V 300kVA×1

3φ3W6.6kV/210V 200kVA×2

・力率改善コンデンサー

SC 106kvar×4(SR6%)

・自動力率調整装置

・き電盤

サブ変送り VCB×2

将来施設送り VCB×1

【第2電気室】(北実習棟4階)

・変圧器：油入トップランナー

1φ3W6.6kV/210-105V 100kVA×1

3φ3W6.6kV/210V 500kVA×1(多相)

【第3電気室】(北実習棟2階)

・変圧器：油入トップランナー

3φ3W6.6kV/210V 300kVA×1(多相)

3φ3W6.6kV/210V 500kVA×1(多相)

②接地設備

接地については雷サージ対策に有効な統合接地を導入しています。接地母線は等電位を確保するために、各フロアに設置したフロア接地端子盤にて構造体と接続しています。なお、B種接地については単独接地とし、主接地端子盤でSPDを通して統合接地と接続しています。

③電灯設備

教室・職員室等は富士型 Hf32W2 灯用、コンピュータ室等は埋込ルーバー付 Hf32W2 灯用とし、それぞれ初期照度補正機能付器具としています。また、東面窓側2列は明るさセンサーにより照度制御を行い、トイレ・廊下については人感センサーによる点灯制御を行うことにより、省エネ化を図っています。なお、実習棟のうち金属塗装実習場・塗装実習場には高演色型 HID ランプを採用しました。



写真3 教室403



写真2 第1電気室



写真4 塗装実習場

④動力設備

各分電盤より給水ポンプ・空調機等一般動力負荷及び旋盤・溶接機等実習機器へ送電しています。



写真5 機械実習場

⑩映像音響設備

視聴覚教室及び講堂に映像音響設備、セミナー室及び実習棟各実習室にローカルアンプを設置しています。



写真6 講堂

⑤雷保護設備

JIS A 4201-2003（新 JIS）の規定に基づき、受雷部システムは、回転球体法により突針+棟上導体により保護レベルⅣを満足するものとしています。引下げ導線システムは構造体利用とし、接地極は、B 種環状接地極としています。

⑥構内交換設備

職員室にデジタル電子交換機を、各室に内線電話機を設置しています。

⑦構内情報通信網設備

サーバー室から各室受口まで UTP ケーブル (cat6) を配線しています。なお、サーバー室から南実習棟・北実習棟間は光ケーブルを配線しています。

また、職員室へは県庁 WAN を引込む予定です。

⑧テレビ共同受信設備

屋上に設置している UHF アンテナ及び BS/CS アンテナより各室受口に分配しています。

⑨拡声設備

職員室に非常業務兼用アンプ (320W30 回線) を設置し、宿日直室に非常業務兼用リモコンを設置しています。

⑪誘導支援設備

教室棟 2 階多機能トイレにトイレ呼出装置を設置しています。

⑫インターホン設備

屋外出入口（計 3 カ所）にカメラ付ドアホンを設置しています。

⑬監視カメラ設備

屋外及びピロティー、エレベーターホール、実習棟通路等計 6 カ所に監視カメラを設置しています。なお、デジタルレコーダは職員室に、モニターを職員室と宿日直室に設置しています。

⑭防災設備

職員室に P 型 1 級受信機を設置し、自火報及び防排煙、設備異常等諸警報を監視しています。また、宿日直室に副受信機を設置しています。

⑮太陽光発電設備

北実習棟屋上及び南実習棟屋上にシースルー型太陽光発電パネル（約 5kW）を設置しています。

また、北実習棟屋上及び南実習棟屋上に多結晶型太陽光発電パネル（約 100kW）を設置するとともに、エントランスホールに表示装置を設置し、来校者に普及啓発を行います。

⑯ 昇降機設備

以下の2基を教室棟に設置しています。

- ・1号機：乗用兼車椅子用
13人乗 60m/min 6停止
- ・2号機：人荷兼用兼車椅子用
20人乗 1,300kg積 60m/min 6停止



写真7 エレベーターホール

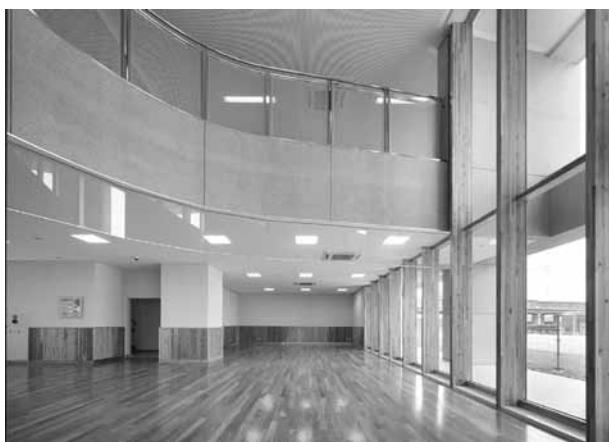


写真8 エントランスホール



写真9 視聴覚教室

3. 建築概要

所在地：姫路市市之郷（姫路駅周辺土地区画
整理事業地内 41街区5、6、7、9）

主要用途：公共職業能力開発施設（職業能力開
発促進法に基づく）

消防法別表：第7項

建築面積：3,324.10㎡

延床面積：9,855.71㎡

第1工区（教室棟）RC造6階建

建築面積：837.99㎡

延床面積：4,578.99㎡

第2工区（実習棟）S造4階建

建築面積：2,486.11㎡

延床面積：5,215.73㎡

工事期間：平成21年7月～平成22年9月

（太陽光：平成22年10月～

平成23年1月）

設計：兵庫県県土整備部住宅建築局

営繕課・設備課

（株）教育施設研究所大阪事務所

監理：兵庫県県土整備部住宅建築局

営繕課・設備課

1工区建築（教室棟）：明石土建工業（株）

2工区建築（実習棟）：赤鹿・松本特別共同企業体

電気設備：西部・坂元特別共同企業体

機械設備：テラマエ設備工業（株）

ガス設備：大阪ガス（株）

昇降機設備：東芝エレベータ（株）兵庫支店

太陽光発電設備：白菱電気設備（株）

『アスタピア新長田エスタプレシオス』の設備概要

神戸市都市計画総局建築技術部設備課

■ 神戸市の再開発事業

「神戸市基本計画」（マスタープラン）では、各地域の特性に応じて都市機能を分担しながら魅力ある都市の形成をはかるため、都心・副都心・衛星都心を設定しています。神戸市では、いち早く再開発事業を取り入れて、これらの中心核の整備を進めてきました。再開発事業は、建築物の共同化等により土地の合理的・健全な高度利用をはかりながら、広場・公園などのオープンスペースの確保や道路など公共施設の整備、都市環境の改善、良質な都市型住宅の供給、都市の不燃化等の防災性の向上など都市機能の更新を行うことを目的として、建築物や敷地及び公共施設などを一体的に整備する事業です。事業の実施にあたっては、「都市再開発方針」に基づく総合的・計画的な再開発により、単に事業施行区域内の整備にとどまらず、地域全体の活性化を図り神戸市全体の発展につながるものとして整備を進めています。

このような方針に沿って積極的に市街地再開発事業を進め、市施行により六甲道駅前地区、長田地区、新長田駅前地区、垂水駅東・西地区、舞子駅前地区の6地区において事業を完了しています。

また、平成7年1月17日の阪神・淡路大震災により、壊滅的な被害を受けた東西の副都心において、都心機能の導入をはかるとともに、道路・広場等の公共施設の整備と合わせて良好な住宅の供給、商業・業務環境の改善を行い、災害に強い東西の副都心にふさわしい防災拠点として早期に復興を進めるため、六甲道駅南地区および新長田駅南地区において震災復興市街地再開発事業を実施しています。

一方、民間活力を活用した共同化や協調化による市街地の良好な都市環境の整備をはかるため、組合等施行の再開発事業や優良建築物等整備事業に対する指導・支援も行っています。

■ 新長田駅南地区

当地区は、「神戸市基本計画」において西部副都心として位置づけられ、住環境の悪化・高齢化・産業停滞などの問題を抱えるインナーシティ活性化の

ため、これまでに地下鉄海岸線の建設や再開発事業によるJR 新長田駅南側の駅前広場の整備などに着手してきました。

震災により甚大な被害を受けた市街地の復興と防災公園等を中心とした防災拠点の構築、良質な住宅の供給、地域の活性化や副都心にふさわしい都市機構の整備を図るため、平成7年3月17日、市街地再開発事業の都市計画を決定しました。また、地元まちづくり提案を受け、道路・公園・用途地域の見直し等の都市計画変更を行いました。

「アスタピア新長田エスタプレシオス」は若松3第5工区の良い住宅及び施設供給を図るために建設された再開発ビルです。当再開発ビルの完成に伴い新長田駅南第3地区の復興と被災住宅の再建が行われるとともに、住宅販売による居住者の増加により地域の活性化が期待されています。

■ 建物概要

「施設部」

- 1 階：店舗（12区画）、エレベーターホール、コーナークラーク、メールコーナー、ゴミ置場、トランクルーム、通路、施設監視室、借室電気室 等
- 2 階：店舗（8区画）、エレベーターホール、通路、設備機器置場 等

「住宅部」

- 1 階：エントランス、風除室、メールコーナー、エントランスホール、管理員室、住宅ポンプ室、機器室、MDF室、自転車置場、ゴミ置場、倉庫 等
- 2 階：集会室、ラウンジ、ルーフテラス、エレベーターホール、トランクルーム、借室電気室、共用廊下 等
- 3～13階：分譲住戸（85戸）、共用廊下 等

「全体共用部」

- 1 階：平面駐車場（12台）、機械式駐車場（ピット式3段・21台）、バイク置場（普通10台・大型5台） 等

構 造 ・ 規 模 : 鉄筋コンクリート (RC) 造 13 階建

所 在 地 : 長田区若松町 3 丁目 2-15

敷 地 面 積 : 2,431.20㎡

建 築 面 積 : 1,563.75㎡

延 べ 面 積 : 8,430.40㎡

工 事 期 間 : 平成 19 年 12 月 7 日～

平成 22 年 1 月 29 日

工 事 費 : 2,368,165,800 円

(下記各工事の合計)

建 築 工 事 : 1,946,247,450 円

電気設備工事 : 154,465,500 円

機械設備工事 : 212,247,000 円

ガス設備工事 : 21,952,350 円

昇 降 機 設 備 : 33,253,500 円 (全て消費税込)

■ 電気設備計画

(1) 住宅部

①受変電設備

地中引込 6.6kV～1F 借室電気室 (施設用)
～2F 借室電気室 (住宅用)

②幹線設備

2F 借室電気室から各住戸、共用部へ給電
水平部はトリプル管内を配線、垂直部は吊下げ分岐ケーブル方式を採用

③動力設備

各動力盤から動力設備機器へ給電

④電灯コンセント設備

基本照明は、Hfインバータ直管形、コンパクト形を主に採用
多重伝送式リモコン制御方式を採用
住環境、省エネルギー性を考慮し、各部位に適した制御方式を選定
(AS、タイマ、熱線センサ、段調光の組合せ)

⑤自動火災報知設備

共同住宅用自動火災報知設備を設置
(総務省令第 40 号対応システム)

1F 管理人室に総合監視盤 (警報盤、R 型住棟受信機、非常電話親機、ITV モニター装置、EV インターホン) を設置

⑥非常電話設備

1F 管理人室に非常電話親機を設置

⑦その他防災設備

・自動閉鎖設備 ・非常コンセント設備
・誘導灯 ・非常照明

⑧監視カメラ設備

共用部にカメラを設置

1F 管理人室にモニター架を設置

⑨テレビ共聴設備

地中引込により CATV 導入

屋上 BS/CS110°アンテナ信号と混合伝送

⑩電話配管設備

地中配管にて 1F MDF 室まで引込
各所アウトレットまでの空配管を敷設

⑪住棟内 LAN 設備

1F 機器室、共用部 EPS 内にスイッチングハブを設置し、住戸内ハブからのケーブルを集線

⑫雷保護設備

棟上導体 (旧 JIS 基準)

⑬住戸用設備 (住戸内)

・配線器具 : ワイド形
・大型 LDK エアコン用に 100/200V 両用型コンセントを採用
・住宅情報盤 (カラーモニター付) :
非常、火災、ガス、コール、宅配、電気錠解錠、過電流警報 等のセキュリティ機能付
・戸外表示器 : カラーカメラ付、遠隔試験中継器共
・マルチメディア情報板 (天井内) :
住戸内ハブを設置し情報・電話配線を集約
・テレビ端子、電話用アウトレット、情報用 M/J

⑭住戸用設備 (共用部)

カメラ付ロビーインターホン
宅配ボックス連動

玄関先を
ほぼ真横まで見渡せる

従来比約2倍
左右画角
約170°

ROCO ワイド ポータブル

アイホン株式会社 アイホン

検索 神戸営業所 〒652-0802 神戸市兵庫区水木通4-1-25 Tel:078-577-4891



カメラ付玄関子機 モニター付親機 ワイヤレス増設親機

(2) 施設部

住宅部との間には「令8区画」を形成
住宅部～施設部間は、外部を経由し配線

①受変電設備

6.6kV 地中引込～1F借室電気室(施設用)
2Fに将来大型施設用キュービクルスペースを設置

②幹線設備

1F借室電気室から電力量計盤を介し、各店舗分
電盤、共用分電盤へ給電

③動力設備

各分電盤から動力設備機器へ給電

④電灯コンセント設備

基本照明は、Hfインバータ直管形、コンパクト形
を主に採用
多重伝送式リモコン制御を採用
施設の維持管理性、省エネルギー性を考慮し、各
部位に適した制御方式を選定
(AS、タイマ、熱線センサ、段調光の組合せ)

⑤自動火災報知設備

1F店舗監視室に総合監視盤(P-1複合防災盤、
警報盤、複合防災盤、非常電話親機、EVインターホン
を組み込み)を設置
総合防災センター(別棟)への移報機能

⑥非常放送設備

1F店舗監視室に非常業務兼用アンプを設置。各
店舗内にはスピーカー、カトル-信号設置

⑦非常電話設備

1F店舗監視室に非常電話親機を設置

⑧その他防災設備

- ・自動閉鎖設備
- ・非常コンセント設備
- ・誘導灯
- ・非常照明

⑨監視カメラ設備

共用部にカメラ設置
1F管理人室(住宅部)モニター架で監視

⑩テレビ共聴設備

住宅部より分岐したCATV、BS/CS110°を混合し、
各店舗内端子盤まで伝送

⑪電話配管設備

住宅部MDF室より1F店舗監視室まで引込配管敷
設。以降、各店舗内端子盤まで空配管を敷設

⑫有線放送用配管設備

各店舗内端子盤まで空配管を敷設

■ 機械設備計画

(1) 住宅部

①給水設備

敷地北側の給水本管 200φより 150φにて分岐引
込み後、住宅系統 75φにて分岐し増圧給水ポン
プで増圧し、各住戸へ給水

②排水設備

建物内汚水・雑排水分流方式、屋外枠にて合流

③給湯設備

24号給湯暖房器を設置。住戸内配管はさや管ヘッ
ダー方式。キッチン、浴室、洗面所への給湯及び
床暖房設備、浴室暖房乾燥機。

④床暖房設備(給湯器の温水利用)

温水循環式、暖房範囲は2系統(リビング、ダイニング)

⑤浴室暖房乾燥機(給湯器の温水利用)

浴室暖房、乾燥、涼風、マイクロミストサウナ、
3室換気及び24時間換気機能付

⑥衛生器具設備

洋式便器(サイホンゼット型、手洗器、洗浄便座)、
洗濯機パン(740×740)、スロップシンク

⑦消火設備

連結送水管設備(3階以上のEVホール付近に放
水口設置)、消火器

⑧空気調和設備

1階管理人室、2階集会室に空冷ヒートポンプパッ
ケージエアコンの設置

⑨換気設備

浴室暖房乾燥機による3室換気(浴室、脱衣場、
便所)及び24時間換気。レンジフードは、自然
給気タイプの同時給排気型を採用

⑩ガス設備

敷地北側の本管 150φより 100φにて分岐引込み
後各住宅へガス供給

(2) 施設部

①給水設備

施設系統 100φにて分岐し、直圧にて各店舗へ給
水

②排水設備

汚水・雑排水系統及び厨房系統。厨房系統には
グリストラップを設置。

③換気設備

居室一般系統給排気、厨房系統給排気の2系統

を設置。

④ガス設備

敷地西側の本管 200 φより 150 φにて分岐引込み
後各店舗へガス供給

■ 昇降機設備計画

(1) 住宅部

乗用、1台設置

基本仕様：900kg、13人乗、105m/分、13停止、
機械室レス型

付加仕様：管制運転（地震・火災・停電・冠水）、
身体障害者対応、監視カメラ

(2) 施設部

乗用、1台設置

基本仕様：750kg、11人乗、60m/分、2停止、
機械室レス型

付加仕様：管制運転（地震・火災・停電・冠水）、



写真3 エントランスアプローチ



写真4 エントランスホール



写真1 外観西北面



写真2 外観北東面



写真5 1階EVホール



写真6 2階集会室



写真9 住宅用基準階共用廊下



写真7 2階集会室便所



写真10 管理人室



写真8 住宅用基準階 EV ホール



写真11 屋上



写真 12 住宅用ポンプ室



写真 14 住宅内台所



写真 13 住宅用電気室



写真 15 2階店舗廊下

■ 施工体制

発 注 者：神戸市都市計画総局新長田南再開発事務所

設 計：(株)昭和設計・(株)都市・計画・設計研究所共同企業体

神戸市都市計画総局新長田南再開発事務所、建築技術部設備課

工事監理：(株)昭和設計・(株)都市・計画・設計研究所共同企業体

神戸市都市計画総局新長田南再開発事務所、建築技術部設備課

施工会社：建築工事

関建・今津特定共同企業体

電気設備工事

西部電気建設(株)

機械設備工事

邦設備工業(株)

昇降機設備工事

フジテック(株)

ガス設備工事

大阪ガス(株)

LED 照明の市場と製品動向

東芝ライテック株式会社
LED 事業部 竹中 祐二

はじめに

LED とは「発光ダイオード」と呼ばれる半導体のことで、“Light Emitting Diode”の頭文字をとったものである。LED はこれまでの白熱ランプや蛍光ランプ・HID ランプとも違い、特殊な構造をもつ物質に与えた電気エネルギーが直接光に変わるという新しいしくみ（+の性質をもつ物質と、-の性質をもつ物質の接合部で発光する）の光源である。すでに 1907 年にはこうした現象は発見されていましたが、白色光を得るために必要だった明るい青色 LED が 1993 年に開発されてから、新しい照明用光源として注目されるようになった。近年はその改良もめざましく、蛍光ランプ並の発光効率をもつ白色 LED が登場してきている。

1. LED の市場動向について

次世代の照明用光源として期待される LED は、省電力、小型軽量、原材料の削減等、環境性能において優れた特長を有している。特に、近年地球温暖化防止の必要性が高まる中、LED 照明に対する期待は大きい。

ここでは、主な LED 照明の動向について紹介する。

まず LED 電球は再販市場の販売金額において昨年末に白熱電球を上回っており、現在では電球形蛍光ランプも抜いて電球類では一番の売り上げ金額となっている。

数量ベースでは当社推定 2009 年度全メーカー計で約 4 百万個程度の販売だったと思われるが、2010 年度は 1 千 2 百万個ほどになると推定される。現在、当社の推定では E 26 ソケットは約 1 億 5 千万個、E 17 ソケットは約 1 億個、合計およそ 2 億 5 千万個のソケットが使用されていると考えられるが、2012 年までには LED 電球の累計販売数量は 7 千万個程度となり、ソケット占有率では約 30% が LED 電球となる見込みである。

一方住宅用照明器具は 2009 年度市場出荷数量は約 30 万台程度の出荷があったと推定される。2010 年度は各社からの新製品投入がさらに進み、およそ 2 倍強の 70 万台の出荷に達すると見られる。

この他、施設・店舗照明及び屋外照明においても LED 照明化が劇的に進行しており、市場調査会社の調べでは LED 照明市場は 2015 年には 09 年比約 4.2 倍の 1 千 3 百億円市場となる見込みとなっている。

LED 照明は今後、HID 光源を上回る効率を有する照明となる見込みもある。

以下、最近の主な LED 照明の製品情報を紹介する。

2. ダウンライト

ダウンライトの LED 化は、白熱電球 40W 形相当器具から本格的活用が始まった。現在は 150W 形コンパクト形メタルハライドランプ器具と同等の器具光束 8,600 (lm) の機種も登場してきている。使用用途や必要照度に応じて選択出来るようラインアップを充実させている。表 1 に概要を示す。

また主な機種の特長は以下の通りである。

- 1) 白熱電球（40W, 60W, 100W 形）と比較した場合、約 85%～88%の省エネが実現できる。
- 2) 白熱電球に対し、40 倍の 40,000 時間の長寿命である。
- 3) 電源を器具本体に内蔵し、大幅な省施工を実現し、豊富なラインアップ（軒下用、シーリングダウンライト、高気密 SGI 形、軒下用 SGI 形、和風形など）をそろえている。
- 4) 初期設備費は電球ダウンライトの約 3.2 倍であるが、消費電力が約 1/8 になるため、電気代が大幅に削減され、約 4 年で初期設備費増加分を償却し、10 年間のトータルコストでは大幅に LED 照明が有利となる。

3. ベースライト

ダウンライトでは対応できないオフィスや工場、店舗などの主照明（ベース照明）にも使える明るさを持つ LED ベースライトラインアップしている。また、特長、お勧め使用場所は下記の通りである。

- 1) ベース照明にふさわしい高い器具光束を実現。（器具光束：3,000 ルーメン～6,400 ルーメン）。

- 2) 効率重視タイプでは固有エネルギー消費効率 84lm/W と、Hf 蛍光灯器具に相当する効率を実現した。又、2011 年 1 月より固有エネルギー消費効率 110lm/W となるタイプも順次発売を予定している。
- 3) スクエア、ストレート形、埋込形、直付形、高効率、高演色など豊富なラインナップがある。
- 4) 蛍光灯の約 3 倍の 40,000 時間の寿命を有する。
- 5) 4 線式調光方式の採用で約 5 ～ 100 (%) スムーズな連続調光を実現した。あかりセンサや人感センサなどの制御機器と組み合わせた調光で更なる省エネも可能である。
- 6) LED ベースライトは、高い照度が必要な大空間、長時間点灯する場所、冷風など温度影響を受けやすい場所、ランプ交換がしにくい場所などの店舗や公共施設、工場・倉庫などに適している。

4. LED 電球

市場における LED 電球の中でトップクラスの製品特長を以下に示す。

- 1) 一般電球からの置換え可能なサイズ（外形 60mm，全長 108 mm）として、フィンレス構造を採用し、600 ルーメンクラスで重量 73 g を実現した。
特に、口金近傍のネック部の寸法を、可能な限り電球に近づけ、器具への適合性を考慮した。
- 2) 寿命は 40,000 時間と一般電球の 40 倍である。
- 3) 消費電力は 600 ルーメンクラスで 7.2 W および 485 ルーメンクラスで 6.3 W を達成した。電気代・発熱量・CO₂ 排出量は白熱電球の約 1/6 ～ 1/5 を達成している。E17 口金 5.4 W タイプにおいては昼白色相当で 550 ルーメンと、業界最高の明るさと効率を達成した（E17 口金タイプにおいて 2010 年 12 月現在当社調べ）。図 1 にて LED 電球ミニクリプトン形 5.4 W の明るさと効率を示す。
- 4) 周囲温度の影響を受けにくいため、冬でも明るく点灯する。繰り返しの点滅に強く、点滅頻度の多い場所でも活用できる。

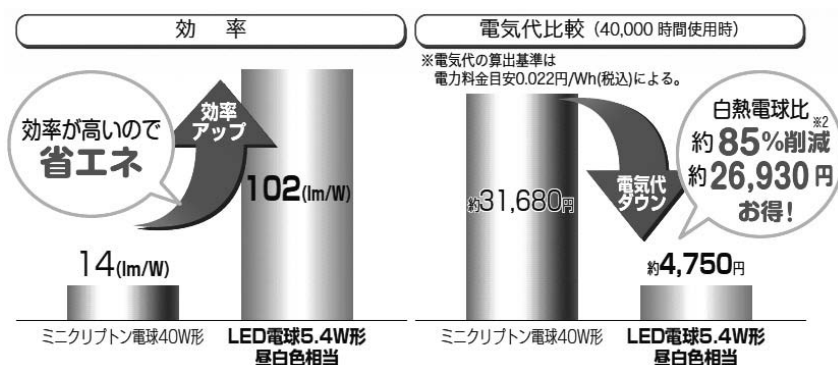
LED 電球ミニクリプトン形 5.4 W と小形白熱電球 40W 形との経済比較を例として見ると、4 万時間使用の場合電気代のトータルコストでは LED 電球は 1 個あたり約 2 万 7 千円得となる（電気料金目安単価 0.022 円 /Wh の場合）図 1

表 1. ダウンライト代表機種スペック一覧

	器具光束	消費電力	固有エネルギー消費効率
300 シリーズ ※ 40 W 形白熱電球器具同等	295lm	4.5W	65lm/W
500 シリーズ ※ 60 W 形白熱電球器具同等	470lm	6.9W	68lm/W
900 シリーズ ※ 100 W 形白熱電球器具同等	970lm	13.1W	74lm/W
2,000 シリーズ ※ 42 形蛍光灯ランプ (FHT42) 器具同等	2,080lm	26W (200V 時)	80lm/W
6,000 シリーズ ※ 70W 形コンパクト形 メタルハイドランプ器具同等	5,560lm	65 W (200V 時)	85lm/W
9,000 シリーズ ※ 150W 形コンパクト形 メタルハイドランプ器具同等	8,600lm	115 W (200V 時)	74lm/W

※各機種中角タイプ・効率（明るさ）重視タイプ昼白色の場合

図 1. LED 電球 5.4W タイプの効率と電気代比較



第55回通常総会・懇親会



平成22年5月25日（火）神戸市中央区の生田神社会館で第55回通常総会を開催し、平成21年度事業報告及び収支決算が満場一致で承認されました。

通常総会は、午後3時生田神社会館3階菊において118社（委任状提出60社を含む。）の出席のもと田中理事（総務副委員長）の司会により開会しました。

建設業関係殉職者・当協会関係物故者に対して黙祷を捧げた後、藤井会長が開会の挨拶を行いました。議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

第1号議案「平成21年度事業報告に関する件」及び第2号議案「平成21年度収支決算に関する件」が一括上程され、指名を受けた平井副会長及び大川常任理事（総務委員長）から議案説明の後、宮崎監事から監査報告があり、両議案とも異議なく可決承認されました。

続いて第3号議案「任期満了に伴う役員改選に関する件」について平井副会長から理事候補者21名、監事候補者3名の提案があり、拍手多数で可決承認されました。

総会を中断して開催された臨時理事会で会長、副会長、専務理事及び常任理事を互選、常設委員会の各正副委員長、委員を委嘱し、再開された総会で報告、承認されました。（役員名簿は後掲）

続いて、西村新会長の就任挨拶の後、同会長から先程の臨時理事会において任期満了で退任された藤

井前会長に相談役に就任いただくよう満場一致で承認されたとの報告がありました。

最後に、小山新副会長から審議協力に対する謝辞を述べ、総会は終了しました。

藤井会長挨拶

「第55回通常総会に、公私ともご多忙の中、ご出席いただき有難うございます。さて、我が国の現在の経済状況は、多額の借金を抱え、過去に経験したことがない最低の状況となっています。会員の皆さんには、各店社お互い協調して、アイデアを出し迅速な対応により、この厳しい状況に立ち向かっていただきたいと思います。

今月12日の県当局との意見交換について、一点ご説明させていただきます。

電気設備の労務単価 16,700 円についてですが、この単価は低すぎると思っており、この改善については、県当局にもお願いしているところですが、国の労務単価調査を通じて実態が反映されるよう、調査対応のレベルアップを図っていきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

また、3年前に大手会員が脱退し、協会の存亡の危機にありましたが、会員や理事の皆さんのご支援、ご協力により、この危機を乗り切ることが出来、感謝しております。本年も皆さんに応援していただき、当協会がますます発展し前進するようお願いしたい。

西村新会長挨拶

先程の理事会で兵庫県電業協会の会長の大役を仰せつかった。協会及び会員企業を取り巻く環境は非常に厳しいが、理事をはじめ会員の皆様のご協力を得ながら当協会の発展に精一杯頑張っていきたいと思うので、ご指導、ご鞭撻を賜ようお願い申し上げます。

引き続き、午後5時から同会館4階富士に場所を変え、兵庫県知事 井戸敏三氏、同副知事 吉本知

之氏をはじめ兵庫県・神戸市幹部、関係団体代表等のご来賓をお迎えし、約160名が参加して懇親会が盛大に開催されました。

懇親会は、西村新会長の挨拶、高田顧問の祝辞と続き、来賓紹介、祝電・メッセージ披露の後、川端相談役の発声による乾杯で和やかな懇親パーティーに入った後、公務ご多忙の中、ご出席賜りました井戸知事からご祝辞をいただきました。



懇親会での交流



西村新会長挨拶



井戸知事祝辞

[第54回通常総会の概要]

- 1 開催日時 平成22年1月19日（火）
15時30分～16時15分
- 2 開催場所 生田神社会館3階菊
- 3 出席会員 129社（委任状58社を含む。）
- 4 議 事 ① 平成21年度収支補正予算に関する件
② 平成22年度事業計画に関する件

- ③ 平成22年度収支予算に関する件
（全て原案可決）

- 5 その他 総会終了後、永年勤続優良従業員表彰及び新会員の紹介、兵庫県知事ほか来賓を迎えて新年名刺交換会を開催

理 事 会

当協会では、この1年間に次のとおり9回理事会を開催し、業務の執行について審議し、決定しました。

平成21年度 第8回理事会

- 1 日 時 平成22年2月16日（火）
- 2 開催場所 協会事務局（以下同じ）
- 3 協議事項
 - ① 淡路花博2010花みどりフェへの対応について
 - ② 正会員の退会について
 - ③ 平成21年度地区懇談会の開催について
 - ④ 兵庫県県土整備部との意見交換会の開催と今後の対応について
 - ⑤ 省エネ協定締結に伴う会員の取組み等について

平成21年度 第9回理事会

- 1 日 時 平成22年3月16日（火）
- 2 協議事項
 - ① 正会員の入会及び賛助会員の退会について
 - ② 次期専務理事予定者について
 - ③ 特別表彰について
 - ④ 民主党県連との意見交換会について
 - ⑤ セミナー・パーティーの案内について
 - ⑥ ホームページの改訂について
 - ⑦ 規程の整備について
 - ⑧ 次期役員・委員改選のスケジュールについて

平成22年度第1回理事会

- 1 日 時 平成22年4月27日（火）
- 2 協議事項
 - ① 任期満了に伴う役員・委員の改選について



- ② 第55回通常総会及び懇親会の開催について
- ③ 年会費の納入依頼について
- ④ 地区懇談会の結果及び対応について
- ⑤ 中長期財政計画について
- ⑥ 兵庫県県土整備部との意見交換会での要望事項について
- ⑦ 平成22年度事業計画について
- ⑧ 安全衛生推進大会の開催について
- ⑨ 省エネ・新エネ機器の普及促進等に関する協定の具体化について
- ⑩ 2010電設工業展への工業高校生の招待について
- ⑪ エコアクション21グリーン化プログラムの実施について
- ⑫ 平成23年度税制改正要望について
- ⑬ 参議院選挙の推薦について

平成22年度 第2回理事会

- 1 日 時 平成22年6月23日（水）
- 2 協議事項
 - ① 県との行政懇談会の開催について
 - ② 安全衛生推進大会及び安全衛生優良工事表彰について
 - ③ 技術講習会の開催について
 - ④ 施設見学会の開催について
 - ⑤ 1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会の開催について
 - ⑥ インターンシップの受け入れについて
 - ⑦ ものづくりコンテスト特別審査員の派遣について
 - ⑧ 入札・契約制度改善のための基礎調査について
 - ⑨ 分離発注の調査等について
 - ⑩ 平成22年度日本電設工業協会会員大会決議項目の提出について
 - ⑪ 経営講演会の開催について

平成22年度第3回理事会

- 1 日 時 平成22年7月21日（水）

2 協議事項

- ① 県との行政懇談会の開催について
- ② インターンシップの受け入れについて
- ③ 経営講演会の開催について
- ④ 1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会について
- ⑤ 施設見学会の開催について

平成22年度第4回理事会

1 日 時 平成22年9月15日(水)

2 協議事項

- ① 会報No.30(2011.1)の発行について
- ② 永年勤続優良従業員表彰について
- ③ 公益社団移行に向けた検討状況等について
- ④ 平成23年度予算編成について
- ⑤ 施設見学会の開催について
- ⑥ 経営講演会&建設業法講習会の開催について
- ⑦ 「コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」への参加について

平成22年度第5回理事会

1 日 時 平成22年10月21日(木)

2 協議事項

- ① 会報No.30(2011.1)の発行について
- ② 会費の扱いについて
- ③ 公益社団移行について
- ④ 第56回通常総会及び平成23年新年名刺

交換会の日程について

- ⑤ 政治資金パーティー券の購入について
- ⑥ 災害対策連絡網伝達訓練について
- ⑦ 「コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」への参加について

平成22年度第6回理事会

1 日 時 平成22年11月25日(木)

2 協議事項

- ① 永年勤続優良従業員表彰の決定について
- ② 平成22年度補正予算について
- ③ 会費改定について
- ④ 平成23年度事業計画及び収支予算案について
- ⑤ 第56回通常総会及び平成23年新年名刺交換会について
- ⑥ 県との意見交換会について
- ⑦ 暴力団追放対策講習会について
- ⑧ 政治資金パーティー券の購入について

平成22年度第7回理事会

1 日 時 平成22年12月14日(火)

2 協議事項

- ① 第56回通常総会及び平成23年新年名刺交換会について
- ② 地区懇談会について
- ③ 県との意見交換会について



MASPRO

屋根から アンテナが消える。

アンテナ利得性能
8~9.7dB
24素子
アンテナ相当

スカイウォーリー
SKY WALLIE
スカイウォーリー

壁面取付用 地上デジタル(UHF)アンテナ

U2SWL24 ウォームホワイト
U2SWL24(BE) ベージュ

外観寸法 670(H)×270(W)×193(D)mm(壁面取付時)

※ 地上デジタル放送で、主に使用されているLow/レド(ch.13~30)の利得で、当社アンテナを基準として比較。

お問合わせ 神戸営業所 〒651-0097 神戸市中央区布引町2-1-7 ソーラービル1F TEL (078)231-6111

アナログテレビで 地デジが見られる!



地上デジタルチューナー
DT630 オープン価格

Dpa簡易地デジチューナー仕様適合 外観寸法:38(H)×141(W)×96(D)mm

地デジをすべての人に届けたい
2011年7月 アナログ放送は終了します。
www.maspro.co.jp

電工

委 員 会

1 総務委員会

総務委員会は、委員長以下8名の委員で組織され、この1年間に9回の委員会を開催し、総会・理事会の開催計画、会員の入・退会、事業計画の策定、行政懇談会・地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰の実施、会報の作成などについて計画案を策定するとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下8名の委員で組織され、この1年間に6回の委員会を開催し、技術講習会・施設見学会・1級施工管理技術検定受検対策講習会・安全衛生推進大会の開催、安全衛生優良工事表彰、災害対策等緊急体制の整備、こども110番の車パトロール事業、暴力団追放活動講習会などについて計画案を策定するとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下8名の委員で組織され、この1年間に5回の委員会を開催し、インターンシップの受入、高校生ものづくりコンテストへ特別審査員の派遣等将来の電気技術者の養成、県管理河川等公共施設愛護活動の実施、経営講演会&建設業法講習会、エコアクション21関係企業グリーン化プログラムなどについて計画案を策定するとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



4 公益法人制度改革特別委員会

公益法人制度改革特別委員会は、副会長を含めた10名の委員で組織され、公益法人制度改革への対応を検討し、課題等を整理しています。



兵庫県との行政懇談会

平成22年8月10日、社団法人兵庫県空調衛生工業協会と合同で兵庫県との恒例の行政懇談会が開催されました。県側からは県土整備部の竹本県土企画局長、川端住宅建築局長の両局長を始め、三俣設備課長、森川契約管理課長など担当職員が、当協会からは西村会長を始め、副会長、専務理事、常任理事が出席しました。

竹本局長の挨拶に引き続き、両協会長からそれぞれ、協会を取り巻く課題や取り組み状況について報告を行うとともに、三俣設備課長から設備課に係る事業の概要について説明があり、相互理解を深めました。

また、両協会から8項目にわたる要望や質問が出され、これに対して県の考え方が示されました。行政懇談会の開催状況については次のとおりです。

- 1 日 時 平成22年8月10日(火)
13時30分～15時35分
- 2 場 所 ひょうご女性交流館 3階 301号室
- 3 出席者 兵庫県県土整備部

県土企画局長	竹本 明正
住宅建築局長	川端 宏幸
県土企画局契約管理課長	
	森川 敏嗣
契約管理副課長	吉田 昌宏
同課課長補佐兼入札制度係長	
	堀内 秀樹
総務課建設業室長	田中 芳和
技術企画課副課長	岩崎日出夫
住宅建築局設備課長	三俣 幾男
設備副課長兼管理係長	覺野 和貴
設備副課長(技術担当)	大川 清嗣

社団法人兵庫県電業協会

- | | |
|-------|-------|
| 会 長 | 西村 善明 |
| 副 会 長 | 平井 伸幸 |
| 副 会 長 | 小山 恵生 |
| 副 会 長 | 前田 潮 |
| 常任理事 | 大川康太郎 |

- | | |
|------|-------|
| 常任理事 | 小坂 佳秀 |
| 常任理事 | 合田 吉伸 |
| 常任理事 | 寺坂 睦博 |
| 常任理事 | 山崎 英彦 |
| 専務理事 | 先山 一矢 |

社団法人兵庫県空調衛生工業協会

神田 武 会長 ほか9名



竹本局長挨拶



西村会長説明

○ 開会あいさつ 竹本 明正 県土企画局長

お暑いなか、ご出席いただきましてありがとうございます。お身体十二分にお気をつけいただき、お過ごしいただきたいと思います。

今日はこれで3回目の行政懇談会（意見交換会も含め）となりますが、いろいろと忌憚のない意見をいただき、ご意見に対して考え方を申し上げ、またさらに意見をいただき、それをどう受け止めて対応していくのかということになろうかと思いますが、2回目までにいただいたご意見に対して県としての考えや見解をお話しながら、忌憚なく意見交換する場となるよう期待して、最初の挨拶とします。

○ 主要事業説明

- (1) 社団法人兵庫県電業協会の事業方針について、西村会長から説明を行いました。（内容省略）
- (2) 社団法人兵庫県空調衛生工業協会の事業方針について、神田会長から説明を行いました。（内容省略）
- (3) 兵庫県県土整備部住宅建築局設備課事業内容に関して、三俣設備課長から「環境に配慮した施設づくり」、「人にやさしい施設づくり」、「災害から暮らしを守る施設づくり」の3つの基本方針と「環境立島淡路」にふさわしい、環境にやさしいエコホスピタルをめざした兵庫県立淡路病院の概要及び平成22年度発注見通し工事一覧について説明が行われました。

○ 懇談会議題（意見交換）

1 建設関係公共事業予算の確保について

1 昨年世界的な金融危機や昨年の政権交代以降、当協会の会員を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いており、先行きへの不透明感が増大する傾向にあります。

こうした中、県におかれましては、厳しい財政事情にもかかわらず、公共事業費の確保にはいろいろとご配慮をいただき、併せて、経済雇用対策も講じていただいていることに感謝しているところです。

つきましては、引き続き、県民が安心して暮らせるためにも、継続的な社会資本整備を進めることが効果的な対策と考えますので必要な予算の確保をお願いします。

特に、地域の安全と安心のためにも今年度後半の事業量の確保と23年度に向けて、必要な建設関係公

共事業予算の確保を積極的に進めていただくようお願いいたします。

回 答

平成22年度兵庫県当初予算における県全体の投資的経費については、引き続き厳しい財政状況のなかではあるが、平成21年度2月補正予算とあわせ、14ヶ月予算として前年度当初予算並みの事業量を確保したほか、0県債など債務負担行為の活用による年度当初の空白期間の解消など、工事発注の平準化に取り組んでいます。

また、社会資本整備総合交付金など有利な財源を活用することにより、事業量の確保に取り組んでいきたいと考えています。

県土企画局長

県では平成20年度から行政改革を進めているが、本年度は3年目の見直しの時期で23年度以降の投資水準をどうするかを検討している。検討の中では、現行の平成20年から30年の行革水準より抑制したものになるのではないかと。しかし、発注の仕方を工夫するなど努力をしたいと思う。行革の見直しは、今後県議会の審議やパブリックコメントを経て作り上げていくことになっている。

2 技術・社会貢献評価制度について

(1) 社会貢献活動の評価点の引き上げについて

電気・設備事業に係る公募型及び制限付一般競争入札の参加条件として技術・社会貢献活動評価点の設定を導入していただき、協会活動を推進する上で大きな励みになっています。

しかしながら、現行の社会貢献活動の評価点は技術点に比べ、相対的に低過ぎると思われます。

つきましては、社会貢献活動の評価点を引き上げていただきますようお願いいたします。

また、電気・設備事業に掛かる技術力や社会貢献活動をより一層評価いただき、その健全な育成を図るため制限付き一般競争入札については、現行の5千万円以上という条件をはずし、その全てを対象にさせていただきますようお願いいたします。

回 答

- ① 兵庫県では、技術・社会貢献評価制度を導入し、建設企業の健全な発展のために、企業の技術力と社会貢献活動を評価しています。

技術・社会貢献評価制度は、入札参加資格者の工事施工能力が適切に評価されることが基本であり、工事成績を中心とした技術評価に関する項目にウエイトを置きつつ社会貢献を評価する項目をバランスよく盛り込む必要があります。

ご指摘の技術・社会貢献評価数値に社会貢献評価数値の占める割合は、40%を超えており、他の都道府県と比べてかなり高い割合となっているのでご理解をお願いしたいと思います。

- ② 5千万円の枠をはずす件ですが、昨年7月に1億円以上を5千万円以上に拡大しました。また、入札要件とする取得得点も3倍に引き上げました。入札参加要件を定めるにあたっては、極端な厳しい要件を定めることによって極めて限定されたものしか参加できないことにならないように配慮する必要があります。

5千万円未満への拡大については、今後更なる見直しが必要かどうか慎重に検討していきたいと思っています。なお、契約額5千万円未満はB等級以下の発注対応金額となるため、入札参加要件の拡大については、今後、B等級以下の社会貢献評価点数も見ながら、更なる見直しが必要かどうか検討していきたいと思っています。

(2) 県が主体となって推進している事業等への参画に対する評価について

県が主催もしくは主体的に推進されている次の事業について、当協会員がボランティアとして参画し支援、協力をしています。例えば、「めざせ世界ジオパーク山陰海岸クリーン作戦」や「但馬まるごと感動市」などの事業への参加活動に係る社会貢献の評価については、山陰海岸の清掃については加点されていますが、但馬まるごと感動市などは、まだ加点の対象になっていません。事業の充実にも繋がり、会員の励みにもなりますので、是非とも評価の対象にさせていただきますようお願いします。

また、神戸市内におけるポイ捨てガムの除去作業なども県管理道路ではありませんが、社会貢献を広く捉えて頂き評価されますようお願いします。

<事 例>

- ・但馬まるごと感動市のボランティア活動（電業協会、空衛協会）
- ・尼崎21世紀の森事業への参画（電業協会）
- ・県立こばと聴覚特別支援学校の「夏のつどい」へのボランティア活動（電業協会青年部会）
- ・ふれあいの祭典「きらっと☆北摂フェスティバル」のボランティア活動（電業協会）
- ・神戸市内バスターミナルポイ捨てガム除去作業（空衛協会）

回 答

入札参加資格審査申請に際し建設企業の地域貢献活動については、「兵庫県が関係する事業に関する活動で、その活動内容が兵庫県で確認できるもの」のうちから選定して技術・社会貢献評価による加点の対象とすることをお知らせしています。

兵庫県に關係する事業に関するもので、実際に活動していることが確認でき、地域に貢献する有用な活動については、加点の対象としたいと考えています。

現在、加点の対象とするもの、そうでないものの具体的な基準を我々なりに整理をしている最中です。

今後、県下各地域における貢献活動の取り扱いとの均衡等を検討したうえで、ご要望のあった項目のうち加点の対象にできる活動については、新たに対象にできるよう手続きを進めたいと考えています。

なお、神戸市内バスターミナルポイ捨てガム除去作業については、県が管理する施設での活動であれば、愛護活動として加点できないかということで県民局とも協議することも考えられるが、県が管理していない施設での活動となれば、施設を管理する市町に加点を要望していただくことになると考えています。

関連意見

但馬まるごと感動市は、今年はまだ認められていないのですか？ 2日間で10万人の来場があるイベントです。両協会以外にも建設業協会、測量事務所協会などが協力しています。大きなイベントだから行政の人だけで対応するとなると相当の人員が必要になるところです。駐車場整理、但馬牛の丸焼き販売、ゴミの収集等を担当しており、県民局からの業務要請に対応しています。我々のボランティア参加が大きく貢献しており、

地域の盛り上げからも大事な県民へのサービス事業です。今年も11月中旬に計画されています。是非これは加点されますようお願いします。

回 答

加点対象にするかどうかについて、毎年開催されるもので、県から団体へ協力依頼があるものなどについて、よく聞き取り、整理したいと思っており、現在作業中ですのでご理解下さい。

この件につきましては、引き続き検討課題とさせていただきます。

(3) 協会として取り組む社会貢献活動の評価の改善について

当協会では、空気調和、給排水衛生、建築防災等の管工事に関する適正な施工技術を確保し、快適な住環境の保全を図りながら社会に貢献していくよう公益法人として結束してまいりました。

しかしながら、昨今の公共工事の減少等から退会会員が増大し、県局別にも会員がいない地域が生じており、法人組織の存続が危ぶまれる状況にあります。

コンプライアンスの確保や行政情報の浸透、あるいは「のじぎく兵庫国体」など兵庫県、同県民をあげて実施する大きな事業には、少なからず担当してきております。

今後、県下の地域によって情報伝達等が希薄にならないよう当協会としても、今年度から、会員増強の取り組みを進めたいと考えておりますので、協会活動の連携が行政にも多方面から繋がっていることをご認識いただき、現行の労働災害防止活動、暴力追放活動など協会実施の社会貢献活動の評価について点数の改善など、配意いただきますようお願いいたします。

回 答

現在の技術・社会貢献評価の各項目の配点は、総合評価値(経営事項審査による数値)との均衡のほか、技術・社会貢献数値のうちの「技術評価数値」と「社会貢献評価数値」との均衡などを考慮して決めています。

他府県と比較すると技術・社会貢献評価数値のうち、社会貢献評価数値が占める割合がかなり高いといった事情があり、ご要望の項目について単純に加点を増やすといったような対応は困難と考えています。

ご要望に応えるためには、災害協定の締結をはじめとする他の社会貢献評価項目の配点との均衡を検討のうえ、他の項目について配点の増減などの調整をする必要があるかと思うが、どうするかについて、今後、慎重に検討させていただきたいと考えております。

県土企画局長

技術・社会貢献活動評価のうち、社会貢献活動が占める割合は15%。技術面が6に対し4が社会貢献である。これは他府県と比較すると今でも高い。その中で更にアップさせることは、他府県との比較の中で出来るかどうか、また、工事関係といびつにならないか、出来るもの出来ないものをよく検討していきたいと考えています。

この件につきましても、引き続き検討課題とさせていただきます。

(4) 公益財団法人兵庫県青少年本部の

「ひょうご子ども・若者応援団」支援策について

公益財団法人兵庫県青少年本部では、「ひょうご子ども・若者応援団」事業として寄付金を原資に県下の活動団体の事業支援を行ってられます。

同本部にも提案したところですが、我々公益法人として、新しい事業参加により入札参加資格要件の社会貢献点数の検討が出来ないか提案するものです。

類似の例として、建設業労働災害防止協会兵庫県支部に入会して事業に参加することが関係業界で行われていますが、これを参考に、我々の会員企業が「ひょうご子ども・若者応援団」の支援策として、応援団に入会する。1口幾ばくかの会費を納入するシステムを作る。そしてその入会企業には、社会貢献評価の加点を新設実施する。というものです。

まず青少年本部が決断することで県土整備部が最初に判断することではありませんが、昨今の青少年の課題は多く、将来の日本が危ぶまれるような状況から、一つの提案として申し上げるものです。

ご検討頂ければ幸いです。

回 答

「ひょうご子ども・若者応援団」への登録を技術社会貢献評価の対象とすることについては、公益財団法人兵庫県青少年本部からも熱心な要望を受けています。

しかし、特定団体への「単なる会費の納入」が技術・社会貢献評価の対象としてふさわしいのかについては、検討を要すると考えています。

企業の実施する活動が加点の対象となるべきではないかと考えており、今後、青少年本部で事業の実施方法や各企業との協定の内容・締結方法を検討していただき、「ひょうご子ども・若者応援団」への登録が技術・社会貢献評価の対象としてふさわしいものであると認められれば加点を検討することとしたいと思っています。

地域活動の加点のところで全体の中で検討したいと申し上げたが、これについてももう少し社会貢献評価制度全体の中で検討していきたいと考えております。

この件につきまして、検討課題としたいと思っています。

3 分離発注等について

(1) 分離発注の促進にかかる市町への指導等について

県においては、これまで分離発注の推進についてご配慮いただいておりますが、県内市町では遅々として進まない状況にあり、社団法人日本電設工業協会の調べによると、兵庫県の市町は最下位グループに属しています。そして、その要因は市町に設備の専門家がないため、発注体制が十分でないことが障害になっているものと思われます。

つきましては、市町に対して分離発注がスムーズに採用できるよう各般のご支援、ご指導をお願いします。

回 答

公共工事の発注については、発注者である各市町の主体的な判断によるものですが、県としては市町振興課から市町財政担当課に分離発注を進めるよう要請しております。また、契約担当部局にも研修会等、機会があるごとに、設備工事等にかかる分離発注については、専門工事業者の育成に資することも踏まえつつ、その活用に努め、各市町の現状を踏まえた分離発注を適切に実施するよう要請しています

今年度においても5月28日に、市町の関係者の会議において同種の要請をしたところです。

過去、県内市に勤務した経験から申し上げますと、電気、機械の担当者は10数人配置されていましたが、なかなか、単独で分離発注する技量がないのが実情でした。研修会等を通じ発注について勉強していく必

要があるように思います。設備関係の市町担当者会議を開いていますが、出席されるところは既に分離発注されています。今後も、手の届きにくい市町に対し発注方法について勉強してほしい旨啓発していきたいと思っています。

関連意見

行政そのものより、箱ものを作るとき設計事務所の意見として、一括発注で行こうというようなところもあるのではないかと聞いている。そういうところの啓発をしていかないといけないのではないかなと思う。

管理も設計事務所が受けている場合もあり、前に進めるためには設計事務所が分離発注を認識してもらえようにならなければならないと思います。

回 答

小さな町などでは、設備担当職員そのものがないという実情もあります。市町の発注部局と設計部局ともに考えていかなければならない問題であるので、機会あるごとに要請していきたい。

県土企画局長

分離発注を説明すると、一括発注の方が安くなるのに、なぜ分離発注かと言う大きな市もある。改まらない要因の一つでもある。コストと発注の認識を改める必要がある。発注主体が決めることである。県土整備部として指示することはできないので、市町振興課から文書を出してもらうなどのできる限りの要請をしている。

関連意見

メンテナンスのことを考えればトータルコストでは分離発注が安くなる。電子機器は寿命が短く、メンテナンスが必要だが、分離発注しておけば専門業者の対応が容易で安くなることを理解して欲しいと思います。

(2) 超大型物件にかかる県の発注工事について

超大型物件に掛かる県発注工事については、従来は全国業者を幹事会社とする3～5社のJVへの発注が多かったと思われます。一方、会員企業を取り巻く現在の経済環境は非常に厳しく、地元企業は物件数の減少に苦しんでいます。

つきましては、地元企業の技術力の向上等も踏まえ、

分割数を増やす等地元企業に配慮した方法での発注について検討していただけないでしょうか。

ただ、高度技術を必要とする分野などには、地元企業の技術力の醸成課題もあることから、各種設備にかかる技術力を持った全国的な企業の参加にも配慮した発注が行われますようご留意をお願いします。

回 答

分割発注について言いますと、建築設備工事の発注にあたっては、地元企業の入札参加と受注の機会に配慮し、施工の効率化や事務の簡素化・合理化なども勘案のうえ、軽微な工事を除き、専門工事ごとに分離発注しています。

また、高額で高度な技術を必要とし、共同施工することが望ましい工事については、発注基準に基づいて特別共同企業体に発注することとしています。構成員数については2者から3者を基本とし、円滑な共同施工に支障とならない範囲で設定しています。意思疎通の面からもその程度の数が適当ではないかと考えています。

関連意見

JV の場合、大手業者がたくさんあっても1者しか参加しない場合、1JV しか組めない。コンプライアンス面から疑義が生じかねない。(大手業者の中で参加業者を決めているのではないかとということ。) 特定の JV で落札したというような疑義が生まれないように、大手業者を含め指導もお願いしたい。

回 答

JV のときは、業者の施工能力をみて、たくさんおられるときは県内業者限定で発注し、県内業者のみでは難しい時は大手業者も入ってもらえるような形を取っています。JV の親は大手も県内業者もよいこととしており、県外業者でないといけないという設定はしておりません。

4 入札・契約制度に係る最低制限価格の引き上げについて

かねてから要望しております最低制限価格等の改善にあたりましては、逐次ご検討頂き、最低制限価格や低入札価格調査基準価格の引き上げの措置や適用範囲

の拡大などを講じて頂いておりますことに感謝致します。

本来、予定価格の90%の入札というのは、期待される工事に対し10%の経営努力をしている成果であるとも言えるところであり、最低制限価格等について地域の設備業としての持続的な経営を可能にする価格水準(予定価格の90%以上の水準)への引き上げをお願いするものです。

今後、新政権による「公共事業依存からの脱却」が推し進められれば、公共工事はさらに削減される可能性があり、数少ない工事の受注を巡るダンピング競争が激化し、工事の品質確保への悪影響はもとより、我々の産業界がますます厳しい経営環境に追い込まれる可能性が高まるのではないかと憂慮しております。つきましては、さらに最低制限価格の見直しなどの検討をお願いします。

回 答

県では、平成21年度に引き続き、本年4月にも建設工事の入札において多くの府県が採用している中央公共工事契約制度運用連絡協議会のモデルの算定式を採用し、最低制限価格等を引き上げたところです。国や他府県の水準にも一致したものになっています。積算にあたっては実勢単価を用いており、更に引き上げるのかについては、今後の入札実績を踏まえながら検討したいと考えています。

関連意見

業種により最低制限価格が高いとか低いとかがある。例えば水門の建設は高いし、一般の建設業は低いように思いなぜかと思う。90%の線は妥当と思う。

回 答

兵庫県は中央公共工事契約制度運用連絡協議会のモデルを採用している。業種により積算の違いもあるようである。たしかに、機械を据えるだけと工事をするのとは違う。

県土企画局長

昨年度の落札率を見ると、ご心配されているようなことはない。過去に80%以下の時もあったが、現在は90%近いものもあり、兵庫県だけを見れば危惧されるよ

うなことはなっていないと思う。

関連意見

市町長の意識は、県のレベルと違う。我々から分離発注のことを申し入れても職員がいないとか言う。

その時は検討する等回答されるが、最終的には聞いてもらえない。市外の業者が受注するなどが起きる。

当該市に納税しているものが受注できない。県から何度も繰り返し指導いただかないと業者が言っても聞かないので行政の強い指導をお願いしたいと思います。

回 答

公共事業はこれでいいのかと言われると、当該住民の納税によって行政が行われており、税を使って工事が発注され、当該自治体在住の業者に落札され、また次の工事への財源に繋がるように進まないと税の回帰にならないという発想もある。

設備主務者会議を開催し、技術者の研修も行っている。アドバイスもするので相談があれば言ってくるだけだと思うし、市町に対する技術的指導もできるので、個別にも指導することがあれば連絡いただければと思う。

5 その他

(1) 公共事業労務費調査について

先の意見交換会において、兵庫県の労務単価が近畿府県中最低であるとの意見があり、これに関連して労務費調査の内情について、次のとおり県から説明がありました。

先の意見交換会の主な意見

- ①労務費調査に熟練した管工事技術のない作業者が入っていて低いのではないか。
- ②一人親方という個人経営の事業者の調査資料がうまく反映されていないのではないか。

回 答 (説明)

- ①については入っていない。資格を有するものはその資格の有無、業務の内容にかかれていることに合致するかのチェックをしている。
- ②については賃金台帳を見ながら適正にチェックしている。
なお、今年も10月に調査が行われるので、協力のほ

どよろしく願いいたします。

技術企画課からの補足説明

- ・ 電工、配管工は有資格者であることを前提として、資格者証を確認している。熟練者であっても、資格者証が確認できなければ不良標本となる。
- ・ 兵庫県の調査では電工で42%、配管工は70%が不良標本となっており、その主な理由は以下のとおり
 - ・ 賃金台帳が付けられていない、就業規則が定められていない・・・約50%
 - ・ 法定労働時間を超えている・・・30%
 - ・ その他、労働者が賃金を受け取った押印がない。振り込んだ形跡がないなど。

どれだけ高い賃金が払われていると、不良標本は反映されないで、調査要領にある賃金台帳の整備と就業規則の制定などの教育により、サンプルとして対象となるよう心がける必要がある。

特に、法定労働時間を超えているものは賃金を支払っていても棄却されるのでその点も注意されたい。

行政側からのお願いとして、現状を改善して、実態にあった調査サンプルが得られるよう会員企業の指導をお願いします。

(2) 公益法人制度改革について

従来の社団法人を公益社団法人又は一般社団法人に移行するという公益法人制度改革が施行されて2年が経過します。当協会では、現在、公益社団法人の移行に向け、検討しております。

ついては、現在、県下で公益社団法人、あるいは一般社団法人の申請件数、認可件数等、処理状況を教えていただけませんか。

また、公益社団法人と一般社団法人について格差があるのか、あればその内容を教えていただきたい。

回 答

翌日、設備課から文書課公益法人室に確認したところ、兵庫県における新公益法人移行認定申請19件の内、13件が認定処理済み（8月11日現在）で、認定の基準は全国共通で兵庫だけ厳しい基準を設けている訳ではない。今後も、気軽に相談に応じるので、相談して欲しい旨回答があった。

○川端 宏幸 住宅建築局長 閉会あいさつ

本日は、お盆の前の公私お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございました。

有意義な意見交換ができたこと、また、前回からの労務単価の調査に係る問題の説明をさせて頂きましたことなど実りある会議だったと思います。労務単価の問題は資料や通知文を添付しているので、傘下への徹底にご活用頂ければと思います。

今後とも引き続き忌憚のない意見交換ができますようよろしくお願いして閉会します。



川端局長挨拶

地 区 懇 談 会

会長、副会長など協会役員出席の下、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接協会運営に対する意見・要望をいただくと共に、会員間の交流を図るため、2月から3月にかけて県下各地区で懇談会が開催されました。

事務局から、①協会再生計画の推進状況、②平

成22年度の事業計画、③兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活動について、④公益法人制度改革への対応について説明を行うとともに、22年度の具体的事業実施や懸案事項解決に向けた意見交換を行いました。

それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出 席	出席役員等
神 戸	平成22年2月24日(水)	神戸市立総合福祉センター	25	会長・平井副会長、専務理事
阪 神 南 北	平成22年2月22日(月)	尼崎市はなみずき	19	会長、西村副会長、専務理事
東中西播磨	平成22年3月24日(水)	姫路商工会議所	19	会長、専務理事
北 播 磨	平成22年3月19日(金)	西脇市経済センタービル会議室	8	会長、専務理事
但 馬	平成22年3月10日(水)	白菱電気設備(株)会議室	7	会長、専務理事
丹 波	平成22年3月30日(火)	丹波技能訓練センター	6	平井副会長、専務理事
淡 路	平成22年3月23日(火)	洲本市市民交流センター	5	会長、専務理事
県 外	平成22年3月 9日(火)	協会事務局	4	平井副会長、専務理事



神戸地区懇談会



阪神南北地区懇談会



東中西播磨地区懇談会



北播磨地区懇談会



但馬地区懇談会



丹波地区懇談会



淡路地区懇談会



県外地区懇談会

永年勤続優良従業員表彰



永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる者を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する者（個人にあつては事業主及びその配偶者、法人にあつては役員を除く。）で次の3つの条件を満たす者です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 平成21年10月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員
各会員から推薦のあった候補者を選考委員会及び理事会で厳正に審査の結果、次の9名を受賞者と

して決定し、平成22年1月19日（火）第54回通常総会終了後同会場で会長から表彰状と記念品が手渡されました。

（受賞者）

荒井昭臣（尼崎電機㈱）、岡野裕義（サン電設工業㈱）、飯野正志（庄野電気工事㈱）、伊地智渉（白菱電気設備㈱）、井口敬三（西部電工㈱）、馬場六信（ダイトウ電気工事㈱）、佐藤満（藤井電機㈱）、大塚和弘（ミナト電気工事㈱）、橋本治（㈱明和工務店甲南営業所）の各氏

株式会社 SDS

〒672-8071 姫路市飾磨区構4丁目216
TEL(079)235-7555 FAX(079)234-3675
E-mail:r.noda225@sds.swcc.co.jp
URL:<http://www.swcc.co.jp/sdt/>

本社 〒105-0014 東京都港区芝2-29-14
一星芝公園ビルディング6F
TEL(03)5440-4701 FAX(03)3452-5258

技術講習会

経験豊富で知識・技能に優れたベテラン職員がいずれ職を去っていくことが予測され、次代の電気設備業界の中核を担う人材育成が求められている中、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した講習を行い会員の技術力のアップを図るため計画的に講習会を開催することとしています。

本年度は(株)日本電設工業協会の人材確保・育成の補助メニューを活用した講習会を2コース実施いたしました。

第1回は、「積算業務の基礎と実務」をテーマに取り上げました。講習会は平成22年7月3日(土)午後1時30分から約3時間、JR 姫路駅南すぐの西播地域地場産業振興センター(じばさんビル)601会議室で行い、講師は日電協の会員である(株)さんでん東京本社技術本部技術統轄部副部長の景山雅夫氏にお願いしました。土曜日の午後にもかかわらず、30名の定員に対し、会員企業から39名の参加がありました。



第1回技術講習会



景山講師講義

第2回は、「施工図の見方・書き方」をテーマとし、平成22年11月6日(土)午後1時30分から約3時間、神戸市教育会館404号室で開催しました。また、講師は(株)さんでんから技術本部技術統轄部課長の北野勝也氏、副部長の岡泰秀氏及び品質保証部課長の宮本正博氏の3名が派遣されました。

30名の定員に対し、38名の参加がありました。



第2回技術講習会

施設見学会

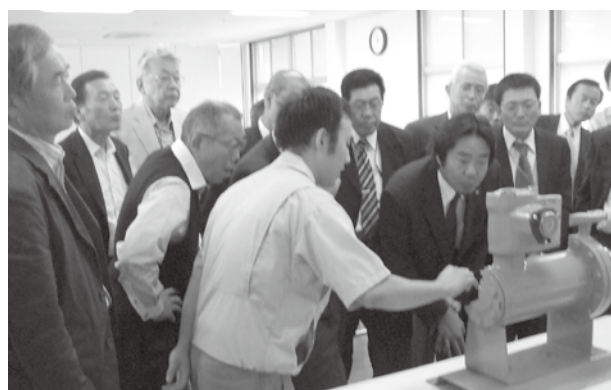
電気設備の関連施設や製造工場などの見学を行い、最新技術情報の習得を図るとともに、会員間の交流の促進を図ることを目的として、技術・安全委員会主催による施設見学会が開催されました。今年は(株)帝国電機製作所の工場見学と(財)高輝度光科学研究センターのスプリング8及び灘菊酒造(株)の工場見学を行いました。

平成22年10月7日(木)8時40分湊川神社正門前を出発し、途中 JR 姫路駅を経由して総勢27名がこの見学会に参加しました。

午前中は、たつの市の(株)帝国電機製作所を訪問しました。同社は技術開発型企业で主力商品のキャンドモータポンプ等を製作している高い技術力を持つポンプメーカーで、ビデオによる事業概要の説明の後、3班に分かれて工場見学をしました。



帝国電機製作所の工場見学
で移動中の参加者



帝国電機製作所の説明風景

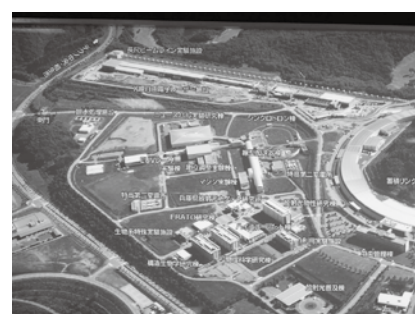
その後、上郡町光都内のレストランすみれ亭での昼食の後、午後1時から、(財)高輝度光科学センターが運営するスプリング8を訪問しました。先ずDVDによる施設紹介があり、敷地面積141haで、年間の管理運営費は80億円、その内電気、ガス、水道使用料金が20億円との説明がありました。また、この施設は和歌山のカレー事件でヒ素の検出に威力を発揮したことや、見えない世界が見えるツールである等の説明がありました。それからスプリング8の施設を見学した後、バスで移動し、最近完成したエックス線自由電子レーザーを見学しました。

最後に、姫路市の灘菊酒造(株)に立ち寄り、製造過程見学と売店での試飲を楽しみ、見学会は和やかな雰囲気の中帰路につきました。

帰りの車中で行った参加者に対するアンケートでは、スケジュール的にも余裕があり、3施設とも有意義な見学であったと好評でした。



スプリング8で説明を聞く参加者



スプリング8全体図



灘菊の見学風景

1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会

施工管理技術検定講習会を当協会主催で開催するようになって4年目、前回に引き続き会員外にも講習会受講機会を開放するため、兵庫県電気工事工業組合会員にも呼びかけを行いました。

講習会は昨年同様、電気設備業者の従業員が参加しやすい条件整備に留意するほか、講師は引き続きパナソニック電工創研(株)にお願いしました。開催状況は次のとおりです。



1級学科開講挨拶

(学科)

講 習 日	内 容	場 所	人 員	講 師
第1回	4月 3日(土)	兵庫県中央労働センター303号	32 名	パナソニック電工創研(株) 田中 英二氏 湯川 正氏
第2回	4月 4日(日)			
第3回	4月10日(土)			
第4回	4月17日(土)			
第5回	4月24日(土)			
第6回	4月29日(祝)			

(実地)

講 習 日	内 容	場 所	人 員	講 師
第1回	9月18日(土)	神戸市教育会館403号	18 名	河野幸一郎氏 湯川 正氏
第2回	9月25日(土)			

講義はいずれも午前9時から午後5時まで



熱心に耳を傾ける受講生



河野講師による説明

安全衛生推進大会



西村会長挨拶

平成22年7月27日（火）午後2時から兵庫県民会館10階「福」において、平成22年度安全衛生推進大会が会員約110名の参加のもと、盛大に開催されました。

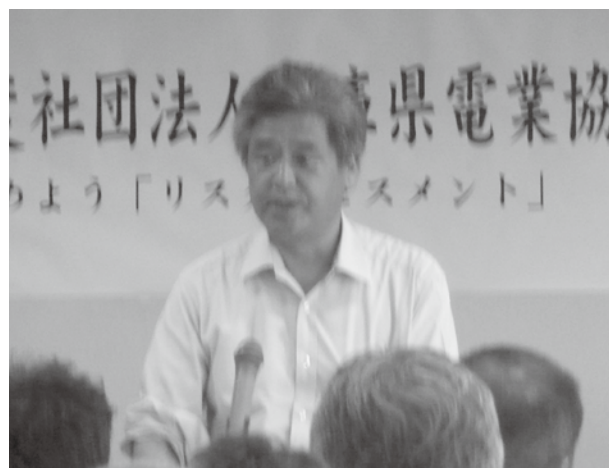
この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を

図るため毎年実施しているものです。

まず建設業殉職者及び当協会関係物故者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、西村善明会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部長（代理：丸山拓之安全課長）及び兵庫県県土整備部住宅建築局長（代理：三俣幾男設備課長）からご祝辞を頂戴しました。



兵庫労働局丸山課長挨拶



兵庫県三俣課長挨拶

続いて、小坂技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成21年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、18名の現場代理人に西村会長から表彰状及び記念品が手渡されました。

引き続き、出席者を代表してオーケー電設株式会社の足立勝昭さんが安全宣言を行い、小山副会長の閉会のことばで第1部は終了しました。



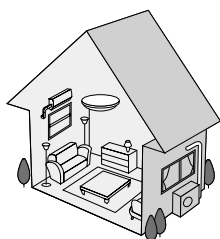
表彰状授与

休憩時間を挟んで開催された第2部の安全講話は、宇賀克夫氏から「ドーバー海峡を鉄道が走る」と題して、川崎重工業株式会社が在職時に同氏が携わられたイギリスと大陸を結ぶドーバー海峡の海底トンネルの掘削事業について、計画段階から完成までの体験談を、安全面の取り組みも交えてわかりやすく解説いただきました。



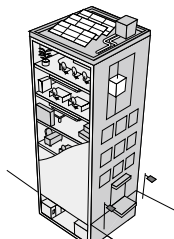
安全講話

豊かな快適環境を創造する INABA



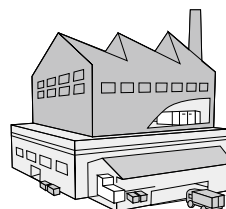
HOUSING

感性の時代にマッチした
生活シーンの実現を支援



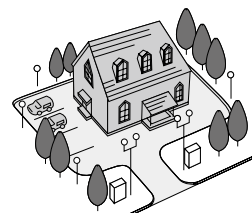
BUILDING

インテリジェント化が進む
都市機能の円滑化



FACTORY

生産の場に求められる
合理化対策に対応



PUBLIC

快適な社会生活を形成する
都市づくりへの貢献

 因幡電機産業株式会社

〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 tel (06) 4391-1781 fax (06) 4391-1806
URL <http://www.inaba.co.jp/>

平成22年度 安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

No.	施工会社名	受賞者 (現場代理人)	工 事 名	発注者名
1	オーケイ電設(株)	あ だち かつ あき 足 立 勝 昭	社会教育・社会体育施設ハンドドライヤー設置工事	丹波市
2	播州電業(株)	むね つぐ ひろ みつ 宗 接 博 光	姫路鳥取線釜坂第一トンネル他照明設備設置工事	国土交通省 近畿地方整備局
3	陵神電気設備(株)	が ぜん かく 賀 善 鶴	農林水産技術総合センター太陽光発電設備工事	兵庫県
4	尼崎電機(株)	たけ した とう こ 竹 下 藤 吾	(一) 淀川水系 寺畑前川 寺畑前川電気設備工事	兵庫県
5	白菱電気設備(株)	いい だ かつ ひこ 飯 田 克 彦	姫路警察署庁舎電気設備工事	兵庫県
6	東洋電気工事(株)	た なか ひろ かず 田 中 宏 和	県立阪神地域新設特別支援学校(仮称)管理棟・教室棟電気設備工事	兵庫県
7	旭電気工業(株)	はた くに ひこ 畠 国 彦	神戸ポートタワー改修工事 2. 電気設備工事	社団法人神戸港 振興協会
8	ダイトウ電気工事(株)	なか やま かず ひこ 中 山 一 彦	姫路警察署庁舎電気設備工事	兵庫県
9	東和電気工事(株)	ほり の やす まさ 堀 野 泰 正	揖保川浄化センターB系污水受水電気設備工事	兵庫県
10	平尾電工(株)	ます だ くに ひろ 益 田 之 博	職員会館省エネ化改修電気設備工事	兵庫県
11	(株) 籠 谷	くに い たかし 国 井 隆	パストラル加古川緊急通報システム等改修工事	兵庫県 住宅供給公社
12	山口電気工事(株)	かわ ぐち みのる 川 口 実	伊丹警察署庁舎耐震補強その他電気設備工事	兵庫県
13	庄野電気工事(株)	いい の まさ し 飯 野 正 志	伊丹市立昆陽里小学校太陽光発電設備設置工事	伊丹市
14	藤井電機(株)	よね だ よし のぶ 米 田 吉 伸	六甲アイランド出張所、ポートアイランド出張所太陽光発電設備設置工事	神戸税関
15	ミナト電気工事(株)	こ ばやし かず なり 小 林 一 成	市立宝梅中学校校舎耐震補強外(電気設備)工事	宝塚市
16	中佐治電工(株)	あ だち ゆき お 足 立 幸 夫	県立三田祥雲館高等学校太陽光発電設備工事	兵庫県
17	野田電気(株)	にし むら すなお 西 村 淳	国道29号引原トンネル照明施設設置工事	国土交通省 近畿地方整備局
18	(株) し ん こ う	こし ほうまれ 越 誉	県立阪神地域新設特別支援学校(仮称)プール・体育館電気設備工事	兵庫県

こども110番の車パトロール事業

兵庫県の刑法犯認知件数は、全国的にも多く、その背景の一つに、地域社会の帰属意識や結びつきが薄れ、不審者が現れた場合などに互いに知らせあうといった地域社会がこれまで培ってきた犯罪防止機能の低下があると見られています。

こうしたことを踏まえ、地域社会を構成する様々な主体が連携を深め、犯罪の防止、その他安全で快適な暮らしを実現するための活動に取り組むことにより、安全で安心して暮らすことができる地域社会を目指す「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会としても、積極的にこの活動に取り組んでいく必要があるとの認識のもと、特に、近年こどもに対する凶悪又は卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、平成20年3月「こども110番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会員企業の事業用車両に貼付してパトロールしていただくもので、現在125社が参加しています。

また、「ひょうご防犯まちづくり推進協議会」にも加入して、行政機関や他団体と協調した運動を展開し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に努めています。



TOSHIBA
 Leading Innovation >>>

長寿命

小電力

すぐに
明るい

熱が少ない
あかり

ミニクリプトン形 5.4W
明るさ重視タイプ

LDA5L-E17 電球色相当
LDA5N-E17 昼白色相当
希望小売価格 5,250 円 (税込)

ミニクリプトン形 5.4W
光が広がるタイプ (10 月発売予定)

LDA5L-WE17 電球色相当
LDA5N-WE17 昼白色相当
希望小売価格 5,250 円 (税込)

E17 口金

一般電球形 4.6W

LDA5L 電球色相当
LDA5N 昼白色相当
希望小売価格 3,990 円 (税込)

E26 口金

一般電球形 6.4W

LDA6L 電球色相当
LDA6N 昼白色相当
希望小売価格 4,200 円 (税込)

E26 口金

一般電球形 8.7W

LEL-AW8L 電球色相当
LEL-AW8N 昼白色相当
希望小売価格 9,135 円 (税込)

E26 口金

eco スタイル

ママゴコロ
家電

あかりを変える。未来が変わる。
LED は 東 芝

東芝ライテック株式会社 西日本業務部 <http://www.tlt.co.jp/> 〒541-0053 大阪市中央区本町 4-2-5 TEL (06)6244-2861

東芝グループはチャレンジ 25 キャンペーンに参加しています。

暴力団追放対策講習会

近年、暴力団排除機運の高まりと強力な取締り等によって暴力団は社会から孤立しつつありますが、民事介入暴力、金融、不良債権関連事犯等を多数引き起こすなど資金源は依然として活発であり、社会経済情勢の変化に対応して一層多様化、巧妙化の傾向を強め、市民社会、特に建設業界においては相変わらず大きな脅威になっています。

こうした中、私ども会員企業においても、これら準構成員等による圧力をかけての下請参入などの不当要求に接することも少なくありません。

これらの不当要求に屈しないためには、経営者だけでなく窓口など第一線の職員が、暴力団の現状を知る

とともに、対応についてのノウハウを習得しておくことが重要であることから、暴力団追放対策講習会が平成22年2月25日（木）午後2時から会員企業約100名参加のもと（財）西播磨地域地場産業振興センター（じばさんビル）301会議室において開催されました。

始めにDVD「黒いパートナー」を鑑賞し、不当要求の具体事例を視覚で認識いただいた上で、財団法人暴力団追放兵庫県民センター専任講師で県警のOBである山崎幹男氏から「暴力団の現状と不当要求に対する対応要領について」と題して講演いただきました。同氏の豊富な知識と経験に基づくお話を聞くことができ、有意義な講習会となりました。



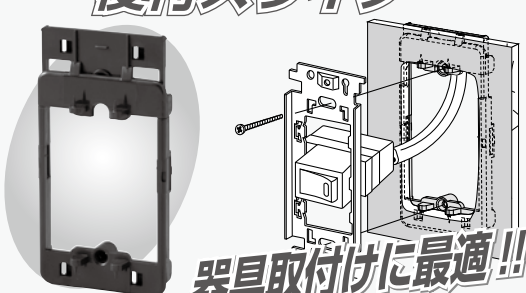
藤井会長あいさつ



山崎講師講演

好評発売中

後付スライダー

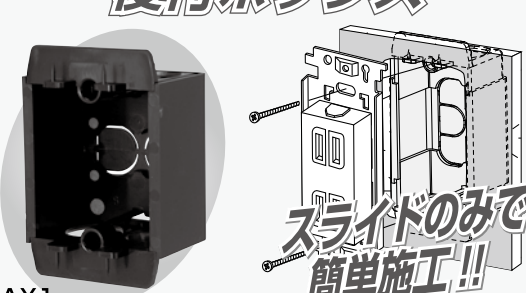


AS1

- 上下の針で石膏ボードにしっかり固定
- 壁内空間 25mm で施工可能

器具取付けに最適!!

後付ボックス



AX1

- 上下の針で石膏ボードにしっかり固定
- コンパクトで持ち運びが簡単
- 壁内空間 40mm で施工可能

スライドのみで簡単施工!!

※針部は尖っており危険です。取扱いにはお気をつけください。

 日動電工株式会社
www.nd-ele.co.jp

本社営業部 〒530-0043 大阪市北区天満 1 丁目 25 番 17 号
TEL:06-6358-2201 (代) FAX:06-6351-5757

インターンシップの受け入れ

高校生の教育活動の一環として、産業の現場などで学習内容や進路に関連した就業体験を実施し、生徒が目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、生徒に夢を実現する力を身につけさせ、電気設備業界の次代を担う人材を育成するため、平成12年度からインターンシップの受入を行っています。

本年度は、次のとおり兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気部会長（県立兵庫工業高校長）から依頼のあった7校、51名を会員会社24社で受け入れ、生徒は各社の指導のもと、総務、設計、積算、現場管理、現場作業などの業務を体験しました。

1 県立相生産業高等学校 電気科

- ア 人 員 2年生2名
- イ 受 入 期 間 平成22年8月4日（水）
～6日（金）の3日間
- ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
和工電気設備株式会社	武田 敦、田村 昇吾
1社	2名

エ 生徒の感想

3日間、和工電気設備工事株式会社で体験させてもらいました。体験1日目は、シーケンスの配線について体験させてもらいました。

この会社の仕事は、少し難しいと聞いていたので不安になったけど社長さんがとてもやさしく詳しく教えて下さるので、安心して作業が出来ました。おもに配線をつなぐ手順を教えてもらい、そのつないだ図面も詳しく教えてくれました。でも正直この日は、あまり頭に入らなくてシーケンスは難しいと思ってしまいました。特に配線する場所が分からなくて少しとまどっていました。でも2日目になると、初めは社長さんと共同でして、それからしだいに一人で配線できるようになってきました。それで1日目よりは2日目のほうがより理解力が高まっていました。そしてこの後、工場見学にも行きました。

色々な現場を見学させてもらったのですが、中でも目に焼きついたのは造船関係の現場を見たとき、す

ごいなと思いました。船は想像以上に大きかったし、そんなにかい船を作るのも見ていてカッコいいなと思いました。他にも溶接や旋盤など、もっと他の現場仕事があったので勉強になりました。

そして最終日も工場見学に行って龍野の安良田工業所に行きました。この工場にもたくさんの現場があり僕にとっては理解しがたいようなものばかり置いてありました。例えば配電盤やものすごく太い電線など他にもたくさんの電気関係のものが置いてあって興味がわいて見ていておもしろかったです。

今回は実際に電気関係の仕事に就いたらどのようなことをするのかを知ることができ、色々と勉強になり、今後の学校の授業にも生かしていけると思います。3日間どうもありがとうございました。（田村 昇吾）



2 県立豊岡総合高等学校 電機応用工学科

- ア 人 員 2年生6名
- イ 受 入 期 間 平成22年8月9日（月）
～11日（水）の3日間
- ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
白菱電気設備株式会社	大槻 寛治、山本 聡文 安田 圭佑
藤 井 電 機 株 式 会 社	大江 勇斗、小山 駿 笹田 泰弘
2社	6名

エ 生徒の感想

今回インターンシップということで、仕事を体験させていただ

き、少しだけですが就労ということについて分かったような気がしました。中学のときにはトライやるウィークで体験した仕事はまだ楽しいとか意外とそんなにきつくないんだと軽く考えていました。

しかし、今回のインターンシップではあまり作業をしていないにもかかわらず、とても疲れました。もし、丸一日社員として仕事をしていたらと思うと続かないかもしれないとも思いました。でも、自分の好きなことであり、やりがいを感じる仕事だと楽しくできるんじゃないかとも思いました。だからこそ今回学んだことをただ「こんなことがあったなあ」という記憶だけではなく、今後の進路決定にいかして自分の志望する会社へ就職し、働けるように努力していきたいです。(小山 駿)



3 県立飾磨工業高等学校 電気工学科

ア 人 員 2年生2名

イ 受入期間 平成22年8月18日(水)
～20日(金)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
広陽電業株式会社	大浦 友吾、笹井 健太
1社	2名

エ 生徒の感想

私は、高校を卒業した後、就職しようと思っていたのでとてもいい勉強になりました。例えば、電気を扱う仕事にしても、たくさんの種類があり、その中でも、制御盤を作る作業を見せてもらったことがいい勉強になりました。その制御盤を作る作業は、とてもやり甲斐があってすばらしい仕事だと思いました。まだ、自分のやりたい職業は、決まっていませんが、やり甲斐のある職業につきたいと思いました。(大浦 友吾)



4 県立龍野北高等学校 電気情報システム科

ア 人 員 2年生8名

イ 受入期間 平成22年8月23日(月)
～25日(水)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	北川 雄希、森脇 健太
播州電業株式会社	片山 達貴、立道 雅也
西部電工株式会社	川口 竜斗、小林 雅俊
姫高電機株式会社	坂井 竜也、永峰 直樹
4社	8名

エ 生徒の感想

このインターンシップを通して、思ったことは仕事の大変さと楽しさです。学校とは違って9時間も仕事をするのは、すごく大変だということわかりました。納期などを守りながら、安全にそして素早く仕事をこなすところも大変だと思いました。しかし、仕事が楽しいということもわかりました。メンテナンスで点検をしたり、修理をしたりすることが終わった時の達成感はずいぶんものだと思います。

就業体験学習では、CADや計装工事、工事見学など初めてのことばかりでしたが、尼崎電気の皆さんはすごく丁寧に教えてくれました。CADでは沢山の図記号や操作方法があってとても難しかったのですが、何分かやっていると慣れてきて一人で出来るようになった時はすごく嬉しかったです。計装工事については、初めて聞く言葉でしたが説明を受けて実際に工事現場を

見てよくわかりました。製造所見学では、日本触媒の工場に入ってメンテナンスをしているところやコントロールセンターなど普段見ることができない場所を見学させていただいて、すごいなと思うところが沢山あり感動しました。

この3日間、初めてのことで戸惑ったり、驚いたりばかりでしたがすごく楽しかったです。これからの生活ではインターンシップで学んだことを活かしていきたいです。3日間ありがとうございました。
(森脇 健太)



5 県立尼崎工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生6名
イ 受入期間 平成22年8月24日(火)
～26日(木)の3日間
ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
庄野電気工事株式会社	島津 育朗、長谷川 亮
株式会社ニューテック	大城 洋一、藤田 直人
菱神興産株式会社	乾 将太郎、山下 彰太
3社	6名

エ 生徒の感想

今回、8月24日～26日に菱神興産(株)に就業体験で受け入れて頂きました。

1日目は安全教育と工場見学をしました。安全教育は1時間で、これを受けて私は、しっかりした会社だと思いました。その後、工場見学をしました。この工場では、発電機を製造しており、全てが見たことがないほど巨大で驚きました。

2日目は、ネジの締め付けや、圧着端子の基本作業を練習しました。ネジの締め付けは、力を一定にするのがとても難しかったです。

3日目は、技能塾で平けずりやノギス、マイクロメータの使い方などを学習しました。平けずり作業では、面の精度を確認するために光明丹を使い検査しました。光明丹など使ったことがないものを使えてとても楽しめました。

3日間、会社という組織にふれることができ、とても充実した3日間でした。(乾 将太郎)



6 県立兵庫工業高校 電気工学科

ア 人 員 2年生22名
イ 受入期間 平成22年10月27日(水)
～29日(金)の3日間
ウ 事前安全講習会 平成22年10月13日(水)
県立兵庫工業高校
エ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
旭電気工業株式会社	黒木 康彦、児島 崇文
内田電気株式会社	金 賢毅、野々村 匠
株式会社カデックス	黒井 湧太、田原 裕介
黒住電気工事株式会社	青砥 涼、高田 翔太
新電機工業株式会社	井上 真宏、古田 智也
杉本電気工事株式会社	木下 翔太、前田 兼司
ダイトウ電気工事株式会社	辻 兼司、浜川 亮佑
東洋電気工事株式会社	木田 翼、高田 遼佑
船木電気工業株式会社	土田 悠暉、西本 和樹
株式会社三宅電気工事	橋 隼也、西川 貴秀
ワタナベ忠電株式会社	加藤 涼介、中森 海登
11社	22名

オ 生徒の感想

三日間、インターンシップを体験して、とてもこれからの自分の力になる経験をする事ができました。現場での仕事も体験することができました。

自分の技術、学力、センスまだまだこれから伸ばしていかなければならないところがたくさんありました。学校では学べないこと、現場に行ってみて初めて知ること、一つ一つが自分のこれからの進路へのおおきな「鍵」になるようなことでした。現場での人との接し方、仕事の辛さ、楽しさとても充実感のある三日間でした。お世話になった内田電気みなさん、三日間付きっきりでお世話になった辻さん、皆さんの仕事があるのにぼくたちにご指導いただき、本当にありがとうございました。これからインターンシップで学んだことを確実に自分の力に変えるように頑張りたいです。自分の進路、就職に向けて、[道]をはっきりと目の前に確認し一步一步確実に進んでいきたいと思います。

本当にいい経験をする事が出来ました。内田電気みなさん本当にありがとうございました。(金 賢毅)



7 県立洲本実業高校 電気科

ア 人 員 2年生5名

イ 受入期間 平成22年11月24日(水)
～26日(金)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社国益電業社	林 英治、三浦 裕太
株式会社谷電気	石田 直輝、速水 堅章 松本 悟征
2社	5名

エ 生徒の感想

今回のインターンシップは谷電気さんにお世話にな

りました。初日ということで、とても緊張しましたが、社長さんがとてもいい人だったので、とても接しやすかったです。

まず、最初は安全上の注意や資格などの説明がありました。作業をする時には、安全帯を付ける。安全点検・確認をするなどの説明を受けました。次に会社の事務所に降りて、安全点検・確認のビデオを見ました。

午後からは、現場見学に行きました。最初に回ったのは、都志小学校の太陽光発電設備を見に行きました。とても大きな太陽光パネルにびっくりしました。そこで発電した電気をどうやって変圧しているか、どうやって電気を送っているかなどの説明を受けました。

次に回ったのは三原にある新家青果という玉ねぎの倉庫に入りました。この倉庫では、玉ねぎに電流を流して鮮度を保つという日本でも四件ほどしかやっていないという最新の玉ねぎ倉庫でした。中に入ってみるととても天井が高くて、大きかったです。玉ねぎを置くラックに電流が流れるというしくみでした。

二日目は、現場体験をしました。どこに行ったのかというと足湯のイルミネーションの設置工事をしました。さくの所に電球を取り付けました。完成した感じをイメージしながら取り付ける作業でした。その時に簡単な電気工事をしました。学校で学んだことがそのままいかせたと思います。昼からは、光の街洲本のイルミネーションの準備をしました。LEDを付ける作業ですがとても時間を忘れてしまいました。

三日目は初めに足湯のイルミネーションの追加の設置工事をしました。イルミネーション用の電球はすぐに割れてしまうので注意が必要でした。昼からは二日目と同じイルミネーションの作業をしました。1500個はできませんでしたがいい経験になりました。

この三日間のインターンシップは自分にとってとてもいい経験になったと思います。(石田 直輝)



高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣

兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会では、毎年工業高校生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技能の向上を図るとともに、専門家からの講評や、プロとしての心構えを学び、今後の電気・電子教育の資質の向上を目指すため、「電気系ものづくりコンテスト」を開催しています。

今年度は、次の日程で第9回目の兵庫大会が開催されましたが、当協会では、人材育成事業の一環として、このものづくりコンテストを支援するため、特別審査員を派遣しました。

- 1 開催日時 平成22年7月17日（土）
- 2 開催場所 兵庫県立龍野北高等学校
- 3 大会参加者 14名

- 4 派遣審査員 田中 正実 氏
（西部電気建設㈱工事課長）
澤村 良親 氏
（西部電工㈱顧問）
- 5 立会者 合田 吉伸 経営委員会委員長
- 6 審査結果（電気工事部門）
優勝 山岡 峻 君
（兵庫県立龍野北高校
電気情報システム科3年）
準優勝 新井 一輝 君
（神戸村野工業高校電気科3年）
第3位 田辺 辰也 君
（兵庫県立篠山産業高校電気科3年）
（優勝者及び準優勝者は近畿大会に出場）



熱心に課題に取り組む生徒たち



競技を見守る特別審査員



たけでんはECOの取組みで ソリューションカンパニーを目指します！！

●電設資材 ●住宅設備機器 ●オール電化 ●太陽光発電システム ●空調機器 ●映像・音響・情報 ●産業機器 ●セキュリティ

人のために。人からはじまる。



たけでん

※たけでんは絶滅に瀕しているシマフクロを
ECOの推進キャラクターとして環境に
取組んで参ります。

営業本部 〒535-0011 大阪市旭区今市1-14-9
PHONE: 06-6954-1525(代)

瀬(営) 〒657-0036 神戸市灘区桜口町1-1-4 セントラルプラザ六甲1階
PHONE: 078-854-7071(代)

<http://www.takeden.co.jp>

経営講演会 & 建設業法講習会



西村会長開会挨拶

電気設備業界を取り巻く厳しい環境の中で、会員企業が時代の変化に対応した経営戦略によりこの難局を乗り切るための有益な情報を得ると共に、電気設備工事を的確に実施する上で基本となる建設業法についての知識を取得するため、平成22年9月24日（金）午後1時30分から兵庫県民会館の福において会員企業の経営者や幹部職員約60名参加のもと、経営講演会 & 建設業法講習会を開催しました。

講演会は西村善明会長の挨拶の後、第1部は商売繁盛応援団 団長の木越和夫氏から「臆病者の経営学～昼1昼、箸1膳からの成功への鉄則～」と題して講演をいただきました。

氏は様々な経営危機を箸一筋に持ち前のアイディアと行動力で乗り切り、昼1枚の店から始めた箸店を徹底したお客様優先主義と社員教育により、若狭地方を代表する観光名所の一つとし、年商数億円の売り上げを誇るまでにしました。このご自身の体験を交えたお話しを、様々な種類の箸や名刺等の小道具を活用され、軽妙な話術で講演していただきました。

ユーモア溢れる語り口調で聴衆を惹きつけ、お客様優先主義とユニークな発想の一端を披露して頂きました。厳しい環境下での経営に当たってのヒントや心構えが得られたのではないかと思います。

第2部ではご多用中にも拘わらず、快く講演をお引き

受けいただいた兵庫県県土整備部県土企画局建設業室長の田中芳和氏から「建設業法の概要」と題して説明していただきました。

建設業法の基本的な知識の習得とコンプライアンスがますます重要な時代になっていることがよく理解出来ました。

参加された会員にとって、説明を受けた内容には十分留意し、これまで以上にコンプライアンスを意識するいい機会となりました。



木越氏の講演



田中氏の講演

エコアクション21関係企業グリーン化プログラム



平井副会長開会挨拶

平成22年5月21日（金）午前10時から午後4時20分まで兵庫県民会館福において「エコアクション21関係企業グリーン化プログラム全体説明会」を開催しました。

エコアクション21は、環境に配慮した取り組みを進めながら経営を見直すことで、コストの削減、経営の効率化、取引先の拡大などのメリットがあるとされ、システムの構築・維持の費用がISO14000シリーズと比較すると安価で、中小企業者にも取り組みやすい環境経営システムと位置づけられています。また、県の入札・契約上、技術・社会貢献評価点が22年7月から引き上げられ、16点加点されることとなっています。

前年に引き続き、当協会が核となってエコアクション21・関係企業グリーン化プログラムを活用し、参加した企業が一齐に認証登録を目指そうと実施したものです。

この日の全体説明会は、参加申込のあった19社を対象にした最初のプログラムで、平井副会長の挨拶の後、エコアクション21地域事務局の覚田氏による概要説明に引き続いて、審査人（コンサル）の堀氏及び五十田氏から、環境経営システムガイドライン、環境活動レポートガイドライン、コンサルティングの進め方等について説明がありました。

この後、辞退のあった会員を除き、下記のとおり神戸・姫路・北播磨の3地域に分かれ、6月から7月にかけて事業所別のコンサルティングを3回実施し、システム運用の施行期間3ヶ月を経て10月に実施されたコンサルティングの後、平成23年2月頃の認証・登録に向けて登録申し込み等の手続きが行われています。

地 区	開 催 日	会 場	参加会員数
神 戸	6月 4日、 6月 21日 7月 5日、10月 4日	協会事務局	7 社
姫 路	6月 11日、 6月 25日 7月 9日、10月 8日	西部電工(株)会議室 近畿興業(株)会議室	3 社
北播磨	6月 7日、 6月 21日 7月 5日、10月 4日	金川電業(株)会議室	4 社

県管理河川等公共施設愛護活動

道路や河川などの公共施設は、それぞれの管理者が維持管理を行うことになっていますが、すべてについて完全に実施することは難しいことです。こうした状況を踏まえ、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を持ち、クリーンで安全しかも快適に利用できるよう公共施設愛護運動が県下各地で展開されています。

当協会においては、公益法人の原点であるボランティ

ア精神に則り、平成20年度から建設業協会の各支部や県民局と連携して県管理河川等公共施設愛護活動に取り組んでいます。

本年度も地区担当理事が中心になって建設業協会各支部や県民局土木事務所と調整しながら次のとおり事業を行いました。なお、神戸地区においては協会単独で河川敷の草刈等を実施しました。

地区名	連携建設業協会支部	実施日	場所・作業内容	参加会員	参加人員
神戸		7月22日	河川敷の草刈・清掃	28	39
阪神南	尼崎	6月9日	河川敷清掃	10	17
	西宮	6月1日	道路清掃	9	13
阪神北	伊丹	6月1日	県道清掃	6	12
	宝塚	6月1日	道路清掃	1	1
	三田	6月1日	河川清掃	2	4
東播磨	明石	6月2日	海岸清掃	3	3
	加印	8月3日	水路草刈、清掃	13	14
北播磨	西脇	6月1日	路肩草刈	6	12
	加西	6月1日	道路清掃	3	3
	加東	6月1日	道路清掃	6	6
中播磨	姫路	11月4日	港・緑地清掃	13	15
但馬	豊岡	6月7日	ゴミの収集・運搬	4	5
丹波	丹波	6月4日	路肩草刈	1	1
合計				105	145



神戸地区の活動



但馬地区の活動



東播磨地区の活動

コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加

但馬まるごと感動市実行委員会主催の「平成22年度コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」が平成22年11月13日及び14日の2日間、県立但馬ドームで開催されました。この事業は但馬の地域産業が一体となり様々な資源を活用したツーリズムを推進するため「食・物産」と「観光」をテーマとした新たな集客・交流空間を創造しようと数年前から行われているものです。

また、併せて、今年は山陰海岸ジオパーク活動の普及啓発を図る「2010山陰海岸ジオパークフェスティバル」、県民総参加の森づくりをめざし、森に親しみ、森を育てる大切な体験や実践を行う「ひょうご森のまつり2010」が開催されました。

当協会は、県民局の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しています。今年は会場管理・清掃を担当し、但馬地区の延8名の会員が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して来場者にゴミの分別指導等の作業を行いました。

また、ボランティア参加団体には間口3間、奥行き2間のPR用ブースが用意され、当協会では三菱電機㈱の協力により、太陽光発電、3D対応の液晶テレビのP



協会 PR コーナー

Rやパンフレット配布を行いました。

当協会のPRとしては、協会の幟旗を設置し、広告用ポケットティッシュを配付し、活動内容の周知を図りました。



会場



協会会員によるゴミの分別指導



大人気の但馬牛の丸焼き

ふれあいの祭典 「きらっと☆北摂フェスティバル」への参加



熱気あふれる屋外ステージ



7万3千人の迫力

阪神北ふれあいフェスティバル実行委員会主催のふれあいの祭典「きらっと☆北摂フェスティバル」が10月16（土）、17日（日）、三田市の県立有馬富士公園・休養ゾーンで開催されました。このふれあいの祭典は県内10県民局で持ち回り開催されており、今回は「5つの輝く個性が奏でるハーモニー・北摂」をテーマに北摂の地で開催され、目標を上回る7万3千人の来場者が訪れ、自然あふれる北摂の里山を舞台に、2日間にわたる様々なステージショーを楽しみ、県下各地の物

産や味覚を堪能しました。また、来場者はもったいないマーケットや文化、スポーツ、健康、環境、防災等各分野の体験コーナーに参加し、素晴らしい北摂の魅力を満喫していました。

当協会は、阪神北県民局の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に阪神北地区の会員7社が参加し、駐車場・交通整理業務を担当し、円滑な事業推進に協力しました。



さらに安心・安全な暮らしの中に。

本社 事務所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-18(東京虎ノ門ビル) 産業電線営業統括部 ☎(03)3597-7081

関西支店 中部支店 北海道支店 東北支店 中国支店 九州支店

昭和電線ケーブルシステム株式会社 www.swcc.co.jp/

2010 電 設 工 業 展



開場式典

1 2010電設工業展の開催

電気設備機器、資材、工具等の総合展示場である2010電設工業展が平成22年5月26日から3日間、社団法人日本電設工業協会の主催によりインテックス大阪4,5号館で開催されました。58回目になる今回は、「進めようエコライフ!はぐくもう快適環境!」をテーマに174社が出展して盛大に開かれ、当協会も協賛団体に加わり、経営委員長が実行委員会の委員として参画しました。5月26日午前10時から開場式が行われ、同協会林喬会長の挨拶、来賓の挨拶に続いて、テープカットで開幕しました。

展示だけでは表現しきれない出展製品・最新技術を紹介するため行われた出展者プレゼンテーションセミナーや各社が誇る新製品40点が出展され、その技術力を競い合った製品コンクール、更には「新エネルギー

の将来展望」をテーマに東京大学の特任教授の進藤勇治氏の特別講演など内容は豊富で、期間中に約9万5千人の入場者が訪れ、盛会裏に終了しました。

2 高校生の招待

当協会では、時代を担う若者に電設業界の最新情報に接し、業界への関心を高めてもらおうと兵庫県立西脇工業高校の3年生38名（引率教諭を含む。）、県立姫路工業高校3年生39名（同）及び県立武庫之荘総合高校7名（同）の3校にバスを借上げ、今回の電設工業展に招待しました。生徒たちは出展企業の説明に熱心に耳を傾けており、後日提供いただいた感想文の中でも「初めて知ったことが多く、貴重な経験ができた。」との感想が寄せられました。

9 3 委員会の23年度の主な取り組み

委員会で平成23年度に取り組む主な事業

23年度に各委員会で取り組む主な事業は次のとおりです。

(1) 総務委員会

項 目	内 容	実施時期
1 総会・新年名刺交換会（懇親会）	年2回開催	5月・1月
2 理事会	年8～9回開催	
3 地区懇談会	地区担当理事の判断で開催	2～3月
4 行政懇談会	空衛協会と合同で開催	7月
5 意見交換会	空衛協会と合同で開催	年3～4回
6 永年勤続優良従業員表彰	会員企業の従業員を対象に1月の総会で表彰	1月
7 会報作成配布	No.31を発行予定（24年1月）	1月

(2) 技術・安全委員会

項 目	内 容	実施時期
1 技術講習会	技術力向上を目的として年2回開催	7月・11月
2 施設見学会	年1回開催	10月頃
3 1級（学科・実地）電気工事施工管理技術検定受験対策講習会の開催	1級電気工事施工管理技士の資格取得のための受験対策講習会	学科：4月実地：9月
4 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と特別講話の実施	7月

(3) 経営委員会

項 目	内 容	実施時期
1 工業高校生のインターンシップの受入	兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会長の要請に対する対応	8月～11月
2 ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	7月
3 分離発注の陳情活動	県民局及び各市町への陳情	2～3月
4 経営講演会の開催	日電協の補助メニューの活用	9月
5 技術・社会貢献活動の充実	県民局からの要請等に基づき参加	通年
6 エコアクション21・関係企業グリーン化プログラムによる認証取得の支援	事務局・会員企業の会議室を利用して事業所別コンサルティングの実施	通年

青年部会のページ

新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より当部会の事業にご協力賜り厚く御礼申し上げます。また、兵庫県ご当局の皆様、協会会員の皆様、事務局の皆様のご協力、ご支援あらためて感謝申し上げます。

当青年部会は今年13年目を迎えます。発足より13年を経て、発足当時の先輩方は会社でも業界でもリーダーとして活躍されていることは、私たちにも大いに励みとなっております。近年、当青年部会も新しい会員が入会し、若返っています。数は少ないですが、その会員同士が青年部会活動を通して、設立趣意書にもある「ニューリーダーの育成」「会員相互の研鑽・親睦」を実践していくことが社業、業界の発展にもつながっていくものと考えております。各事業の報告は後述しておりますので、まだ、青年部会に入会されていない（社）兵庫県電業協会会員各社様におかれましては、まずは各事業に参加していただき、ご理解していただきました是非ご入会して頂きますよう心よりお願い申し上げます。

本年も青年部会の理念に基づきまして、精一杯活動してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

青年部会長 今 井 良 和

青年部会活動理念

1. 私たちは青年部会の活動を通じて明るいひょうごづくりに貢献します。
2. 私たちは青年部会の活動を通じて共に成長し会員相互の幸せを追求します。
3. 私たちは互いに尊重し一致団結して誠実に行動します。

1. 第12回総会

本年度総会は、平成22年4月20日（火）15:30～16:30、神戸市勤労会館308号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。本年度は会則第9条第3項によって役員改選期となる為、役員の改選を行いました。

詳細は以下の通りです。

会 員 総 数: 33名

出席会員数: 30名（うち書面委任5名）

来賓出席者: <協 会> 藤井会長

<新聞社> 3名

議 事: 第1号議案 平成21年度事業報告の件
第2号議案 平成21年度収支決算の件
第3号議案 役員改選の件
第4号議案 平成22年度事業計画の件
第5号議案 平成22年度収支予算の件

平成22年度組織構成及び委員会配属

役員の改選により、平成22年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

部 会 長	副 会 長	委 員 会	委員長
今井 良和 (今井電気商会)	藤 井 洋 平 (藤井電機)	事業委員会	前田 賢則 (船木電気工業)
	池 田 佳 隆 (サン電設工業)	総務委員会	田谷 浩明 (エイデン)
	岡 田 亮 一 (岡田電工)	渉外交流委員会	高橋 良之 (陵南)

※監査役 平井 正博（ミナト電気工事）、植原 利幸（電業協会理事）

2. ボランティア活動報告

～兵庫県立こばと聴覚特別支援学校～

平成22年7月18日に青年部会の活動計画の一環であります、兵庫県立こばと聴覚特別支援学校の『夏のつどい』開催におけるボランティア活動を行いました。

この活動も青年部会として、10年連続で参加させていただいている活動であり、当日の参加メンバーのなかにも、いままで数回参加している者もあり、段取りも手慣れた感じでスタートした。

『夏のつどい』とは、こばと聴覚特別支援学校の夏の行事で、在校生および卒業生を呼んだ夏のお祭りです。

当日は晴天の中、多くの在校生、卒業生、父兄の方々が参加されておりました。

活動内容としては、来場者の車誘導補助開催中の会場警備などを行い、お祭りのスムーズな進行ができ無事に終了することが出来ました。

毎年のことながら、卒業生による和太鼓、先生方や女子大生ボランティアによるゲームや売店など、楽しい催しが開催され多くの笑顔がありました。このボランティア事業に参加した者も、非常に、明るく楽しくできました。

最後には、教頭様より父兄及び生徒の前で、兵庫県電業協会青年部会の紹介と警備ボランティアのお礼を述べて頂き、兵庫県電業協会青年部会の知名度の向上と、日頃からご愛顧いただいている県民ならびに県施設等への貢献としましては、この活動は充分に意義があると思います。

参加された皆様、本当にご苦労様でした。

3. インターンシップ事前安全講習会報告

～兵庫県立兵庫工業高等学校～

平成22年10月13日に青年部会の活動計画の一環であります、兵庫県立兵庫工業高等学校にてインターンシップ事前安全講習会を行いました。

本題の活動内容ですが、当日に学校側との打合せを行い、講習内容、時間割などの内容確認を行いました。その後、兵庫県立工業高等学校やまなみ会館にて13:30より、生徒数31名を対象にインターンシップ事前安全講習会が開会されました。

開会にあたり、吉田学校長より挨拶、吉井学科長より講習会の趣旨説明、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。

講習会では、合田理事の挨拶の後、電気工事業についてビデオ上映をし、池田副会長より説明がありました。電気工事業について、営業や設計、見積等も同じ電設業であること、また竣工、引渡後もアフターサービス、メンテナンス等も行ふといったことを話し、お客様あつての電気工事であること、それに対する挨拶の重要性を説明しました。

休憩を挟んだ後、現場作業にかかわる安全事項等についてのビデオ上映をしました。現場での事故につながる要因ごとに、それに対する対策が挙げられていました。ビデオ上映後は田谷総務委員長より、インターンシップ前の安全講習が行われました。作業中の服装や、安全帯の種類、使い方の説明を行いました。

その後の質疑応答の時間には、電気工事に携わるにおいて、資格があるかないとではどう違うのか、また、万が一事故を起こしてしまった場合の対処等、様々な質問がありました。

閉会の挨拶では、司会進行をされていた澤田先生からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。また、最後には恒例の記念撮影を先生方、ならびに生徒達とともに行いました。

これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思ひます。



4. 兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との 懇親座談会

平成22年10月22日（金）14時より、ラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会が開催されました。

県設備課からは、三俣課長、大川副課長、電気第1係 井上係長、電気第1係 清水主査、電気第2係 原係長、電気第2係 難波主査、電気第3係 永井係長、電気第3係 横山主査、工事検査室より工事検査専門員 新田氏にお越し頂き、協会会員からは4名、青年部会からは19名が参加、計32名での開催となりました。

今井部会長の挨拶の後、第一部では工事検査室工事検査専門員新田氏より講演をしていただきました。テーマは「工事検査における留意点」ということで、内容的には工事検査記録に基づいて書類検査や現場において気をつける事など、仕事に直接関係する事をお話して頂き大変勉強になりました。

休憩の後の第2部では、4つのグループに分かれ、フリーディスカッションで話し合うスタイルがとられ活発な意見交換が行われました。工事検査の話から入札制度、趣味の事等、幅広い話題がでてとても有意義な意見交換をする事ができました。

座談会のあと各グループ毎に、まとめの発表をして頂きました。各グループ共、参加者全員が楽しそうに話をされていたのが、とても印象的でした。

最後に三俣課長の総評、岡田副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、協会会員の皆様、青年部会の皆様には、沢山お集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となる様に進歩、発展させ続けて行きたいと思います。



第1部で講演をして頂いた新田工事検査専門員



総評をして頂いた三俣課長



部会長より開会の挨拶



第2部ではグループ毎に意見交換を実施

5. 青年部会会員募集!

平成10年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から33名が青年部会にご参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願いいたします。入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

6. 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。平成22年度（12月迄）に開催された委員会は以下の通りです。

運営委員会 7回

青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討

総務委員会 3回

総会の実施、旅費規程管理等

事業委員会 4回

ボランティア事業、研修事業の企画、検討

渉外交流委員会 3回

懇親座談会、会員事業の企画、検討

MITSUBISHI
三菱電機
Changes for the Better

時間や季節に応じて、色温度変化。



色温度を自在に切り替え、
さまざまなシーンを自由に演出。

三菱LED照明「erise」シリーズより、1台の器具で
明るさ・色温度の変更が可能なライン照明が
デビュー。明るくさわやかな光から、落ち着いた
温かみのある光まで、季節や時間帯、用途に
合わせた空間演出が可能です。心地よい空間を
クリエイトする三菱電機の新世代のあかりです。



erise
— イライズ —
三菱LED照明 ライン照明 色温度可変タイプ

シーンに合わせて光色・照度を変化

5:00 17:00 22:00 5:00



100% 60%

色温度 昼白色相当
光束 3,080lm
電力 43W

70% 70%

色温度 白色相当
光束 2,620lm
電力 36W

20% 100%

色温度 温白色相当
光束 2,070lm
電力 32W

“ひかりの進化、
やすらぎのあかりへ。”

三菱電機照明株式会社

[お問い合わせ先・資料請求]

三菱電機照明株式会社 営業本部 照明技術相談センター 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40 ☎(0120)348-027
三菱電機住環境システムズ株式会社 関西社 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 2-7-8 TEL.(06)6338-8091

くわしくはホームページで
www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf

62

新生のじぎく会だより

第7回、第8回の両大会とも、異常気象の影響のためか開催間際までお天気に悩まされました。しかしながら、「日頃の行い？」が功を奏し、当日は晴れも垣間見えるお天気で楽しい一日を過ごして頂けました。大会主催者としてホッとしています。

第7回大会は、前回から引き続いて谷さんが優勝。ダブルペリアにも関わらず連覇され、強運の持ち主かと驚くところです。第8回は強風の中でのプレーでしたが、最近、上位を脅かしていました吉野さんが初優勝を飾られました。結果をよく見ると両大会の2、3位は同メン

バー。ダブルペリアにもコツがあるのではないのでしょうか？

新しいメンバーも増えています。まだ、ご参加頂いていない皆様も気軽にお申し込み下さい。お待ちしております。

次回、第9回大会は下記の予定になっています。皆様、奮ってご応募下さい。

- ・開催日：平成23年4月14日（木）
- ・場 所：有馬カンツリー倶楽部

第7・8回新生のじぎく会成績結果

回 数	開 催 月 日	成 績 (ダブルペリア方式)
	開 催 場 所	
第7回	平成22年 4月13日（火）	1位 谷 裕夫（谷電気）
	美奈木ゴルフ倶楽部	2位 山口 節夫（山口電気工事） 3位 丸尾 宣孝（星屋電工）
第8回	平成22年10月26日（火）	1位 吉野 光治（矢野電気工事）
	サンロイヤルゴルフクラブ	2位 山口 節夫（山口電気工事） 3位 丸尾 宣孝（星屋電工）



第7回全員集合写真



第8回優勝 吉野さん

社団法人日本電設工業協会会員大会



平成22年度社団法人日本電設工業協会会員大会が、10月14日（木）仙台市で開催されました。大会には全国から400名余が参加し、盛んに催されました。まず、（社）日本電設工業協会林会長から、「最近の経済動向と業界の情勢を踏まえ、協会が取り組む課題として分離発注の推進、適正価格・適正工期での受注活動、低炭素社会への貢献、人材の確保・育成、一般社団法人の移行」などについて挨拶で述べられました。

その後、「LED照明器具に関する課題と施工の標

準化の検討」をテーマに斎藤技術・安全委員会副委員長から、また「東北地方の電気工事業が直面する課題」をテーマに工藤岩手県電業協会会長から基調報告がありました。4つの活動目標を柱とする大会決議が提案され満場一致で採択されるとともに、一般社団法人への移行認可申請についての説明が行われて、会員大会は終了しました。大会終了後、川島隆太東北大学加齢医学研究所教授から「脳を鍛える」と題して記念講演があり、その後、会員懇親会が行われて閉幕しました。

平成22年度会員大会決議

「社会的貢献と顧客価値の創造に努め夢と生きがいのある電設業界を目指そう」

- ①品質と価格の透明性を確保するとともに、対話を通じて顧客満足度の高いサービスを提供するため、分離発注を強力に推進しよう
- ②電設業界の持続的で健全な発展のため、優れた人材を確保し、将来に繋がる人材を育成しよう
- ③適正な価格、適正な工期での受注を確保し、優良な施工体制と品質で、健全で公正な競争市場を構築しよう
- ④省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用積極的に取り組み、低炭素社会の実現に貢献しよう

兵庫県の入札・契約制度について

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動への積極的な参加を呼び掛けています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（<http://web.pref.hyogo.lg.jp> → 県政情報・統計 → 各種手続・入札 → 入札情報 → 兵庫県入札参加資格審査のご案内（工事関係） → 入札・契約制度（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務））をご覧ください。

1 入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

①入札参加要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか、次のとおり技術・社会貢献評価点数値が必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	2.5 億円～	30 点
制限付き一般競争入札	1 億円～ 2.5 億円	25 点
	5 千万円～ 1 億円	10 点

②技術・社会貢献評価数値

ア 技術評価数値

項 目	要 件	評価点数
1 ISO 認証取得	9000 シリーズ	16 点
2 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞	16 点
	人間サイズのまちづくり賞	8 点
	県優秀施工者賞	4 点
3 VE 提案・採用等		1 件 8 点、上限 48 点
4 社会貢献活動	建設労働災害防止活動	6 点
5 工事成績	平均工事成績点	120 点～ △ 40 点

イ 社会貢献評価数値

項 目	要 件		評価点数
1 障害者雇用	法定雇用率達成		40点
	報告義務はないが雇用		20点
	法定雇用率未達成	達成率2/3以上	24点
		達成率1/3以上	16点
		達成率1/3未満	8点
2 ISO認証取得	14000シリーズ		16点
3 エコアクション21認証取得（上記14000との重複なし）			16点
4 各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰		8点
	納税功労者表彰		4点
	ひょうご経営革新賞		6点
5 県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定		8点
	子育て応援協定		8点
6 社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結		12点
	上記協定に基づく出勤		16点
	地域づくりのために資する重要活動		8点
	県管理河川等公共施設の愛護活動		6点
	県の関係事業に対する支援		6点
	工業高校生の就業体験事業への協力		8点
	地域安全まちづくり活動		6点
	協力雇用主による保護観察対象者等の雇用		6点
	建設業暴力追放活動		6点

ウ 資格制限・指名停止数値

項 目	要 件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	-16点
2 指名停止	6月以上の指名停止を受けた場合	-16点

受賞おめでとうございます。

平井伸幸副会長が国土交通大臣表彰を受賞

永年にわたる電気工事業界へご貢献により、平成22年6月28日付けで平成22年度建設事業関係功労者等表彰（国土交通大臣表彰）を受章され、表彰式が7月12日（月）国土交通省会議室で執り行われました。



平井 伸幸 氏

社団法人兵庫県電業協会副会長
ミナト電気工事株式会社代表取締役社長

会 務 日 誌

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1/ 7 (木)	※ 県幹部への新年挨拶	兵庫県庁	正副会長、専務理事
1/ 9 (土)	神戸市長を囲む新春交歓会	神戸国際展示場	平井副会長
1/13 (水)	空衛協会新年交礼会	Hオークラ神戸	正副会長、専務理事
1/14 (木)	兵庫県建築会新春会員交流会	神戸東急イン	専務理事
1/15 (金)	※ 災害対策緊急連絡網伝達訓練	協会事務局	会員
1/15 (金)	日電協関西支部賀詞交歓会	帝国H大阪	会長、西村副会長、山口常任理事
1/17 (日)	1.17のつとめ15周年追悼式典	県公館	会長
1/19 (火)	※ 第54回通常総会・新年名刺交換会	生田神社会館	会員
1/20 (水)	空衛協会との打合せ	協会事務局	会長、平井副会長、専務理事
1/26 (火)	第4回近畿6電業協会防災委員会	京都タワーH	技術・安全委員長
1/28 (木)	2010電設工業展第2回実行委員会	ラマダH大阪	専務理事
2/ 2 (火)	第2回近畿6電業協会会長連絡協議会	京都タワーH	会長、専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
2/ 2 (火)	京都電業協会佐伯会長褒章受章記念祝賀会	京都センチュリーH	会長
2/ 3 (水)	兵庫県県土整備部との意見交換会	ラッセホール	正副会長、専務理事
2/ 8 (月)	事業所等防犯ネットワーク代表者会議	県警本部	技術・安全委員長
2/ 9 (火)	兵庫県政を支える各種友好団体との新春のつどい	神戸ポートピアH	会長、平井副会長
2/10 (水)	※ 第6回総務委員会	協会事務局	委員
2/16 (火)	※ 第8回理事会	協会事務局	理事
2/22 (月)	※ 阪神南・北地区懇談会	はなみずき	会長、西村副会長、専務理事、地区会員
2/23 (火)	※ 神戸地区懇談会	神戸市立総合福祉センター	平井副会長、専務理事、地区会員
2/25 (木)	※ 暴力団追放対策講習会	姫路じばさんビル	会員
3/ 3 (水)	人材確保・育成に係る説明会	大阪電業協会	専務理事
3/ 9 (火)	※ 県外本店地区懇談会	協会事務局	平井副会長、専務理事、地区会員
3/ 9 (火)	※ 第7回総務委員会	協会事務局	委員
3/10 (水)	※ 但馬地区懇談会	白菱電気設備(株)	会長、専務理事、地区会員
3/12 (金)	日電協関西支部地区協議会	中央電気倶楽部	会長、西村副会長
3/12 (金)	建設業関係団体協議会専務理事・事務局長連絡会議	建設会館	専務理事
3/16 (火)	※ 第9回理事会	協会事務局	理事
3/17 (水)	省エネ指導状況調査	京都シニアベンチャーC	技術・安全副委員長、専務理事
3/19 (金)	※ 北播磨地区懇談会	西脇経済センタービル	会長、専務理事、地区会員
3/22 (月)	自民党兵庫県連研修会	ANAクラウンプラザ神戸	会長、西村副会長、大川・池田・合田理事
3/23 (火)	※ 淡路地区懇談会	洲本市民交流センター	会長、専務理事、地区会員
3/24 (水)	※ 東・中・西播磨地区懇談会	姫路商工会議所	会長、専務理事、地区会員
3/30 (火)	※ 丹波地区懇談会	丹波技術訓練センター	会長、専務理事、地区会員
3/31 (水)	自民党県連政策要望に係る第2回意見交換会	兵庫県庁	会長、平井・西村副会長
4/ 3 (土)	※ 1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会開講式	中央労働センター	西村副会長、専務理事
4/ 5 (月)	※ 年度初め県幹部職員への挨拶	兵庫県庁	正副会長、専務理事
4/ 5 (月)	※ 正副会長会	協会事務局	正副会長、専務理事
4/ 5 (月)	吉本副知事面談	副知事応接室	正副会長、専務理事、事務局長
4/ 7 (水)	2010電設工業展実行委員会	ラムダH大阪	経営委員長
4/ 9 (金)	※ 決算監査	協会事務局	監事、専務理事、事務局長
4/12 (月)	公益法人セミナー	大阪産業創造館	専務理事
4/15 (木)	※ 第1回経営委員会	協会事務局	委員
4/19 (月)	※ 第1回常任理事会	協会事務局	正副会長、専務理事、常任理事
4/20 (火)	青年部会総会	神戸市勤労会館	会長、専務理事
4/20 (火)	青年部会総会懇親会	維新號點心茶室	理事、監事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
4/ 21 (水)	※ 第1回技術・安全委員会	協会事務局	委 員
4/ 22 (木)	※ 第1回総務委員会	協会事務局	委 員
4/ 27 (火)	※ 第1回理事会	協会事務局	理 事
4/ 29 (木)	※ 1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会終講式	中央労働センター	技術・安全委員長、事務局長
5/ 12 (水)	兵庫県県土整備部との意見交換会	ひょうご女性交流館	正副会長、専務理事、事務局長
5/ 13 (木)	※ 技術・安全委員長引継ぎ	協会事務局	委員長、副委員長、専務理事、事務局長
5/ 14 (金)	建設業暴力追放協議会総会	建設会館	事務局長
5/ 17 (月)	日電協関西支部地区協議会	中央電気倶楽部	会長、西村副会長
5/ 18 (火)	※ 通常総会打合せ	協会事務局・生田神社会館	会長、平井副会長、正副総務委員長、専務理事、事務局長
5/ 18 (火)	空衛協会総会懇親会	Hオークラ神戸	会長、西村副会長、専務理事
5/ 20 (木)	兵庫県建築会会員交流会	神戸東急イン	専務理事
5/ 21 (金)	※ エコアクション21関係企業グリーン化プログラム全体説明会	県民会館	会 員
5/ 25 (火)	※ 第55回通常総会懇親会	生田神社会館	会 員
5/ 26 (水)	2010電設工業展会場式・レセプション	インテックス大阪	会長、経営委員長
5/ 26 (水)	兵庫県住宅再建共済制度推進会議	看護協会会館	専務理事
5/ 27 (木)	※ 新旧役員県幹部挨拶回り	兵庫県庁	新旧の正副会長、専務理事
5/ 27 (木)	※ 電設工業展高校生招待(西協工業高校)	インテックス大阪	経営委員長
5/ 28 (金)	※ 電設工業展高校生招待(姫路工業高校・武庫之荘総合高校)	インテックス大阪	小山副会長
5/ 31 (月)	※ 新旧会長引継ぎ	協会事務局	新旧会長、平井副会長、新旧専務理事
6/ 1 (火)	第2回近畿6電業協会会長連絡協議会	京都タワーH	会長、前田副会長
6/ 2 (水)	日電協関西支部事務局長会議	大阪電業協会	新旧専務理事
6/ 4 (金)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	協会事務局	会 員
6/ 7 (月)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	金川電業(株)	会 員
6/ 9 (水)	※ 第2回経営委員会	協会事務局	委 員
6/ 11 (金)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	西部電工(株)	会 員
6/ 15 (火)	本井まちづくり担当部長来訪	協会事務局	会 長
6/ 15 (火)	新聞社取材	協会事務局	会 長
6/ 15 (火)	※ 第2回総務委員会	協会事務局	委 員
6/ 21 (月)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	協会事務局・金川電業(株)	会 員
6/ 23 (水)	※ 第2回理事会	協会事務局	理 事
6/ 23 (水)	※ 安全衛生表彰選考委員会	協会事務局	委 員
6/ 25 (金)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	西部電工(株)	会 員
6/ 30 (水)	※ 公益法人制度改革特別委員会プロジェクト	協会事務局	構成員
7/ 1 (木)	2010電設工業展表彰式及び懇親パーティー	ラマダH大阪	会長、前田副会長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
7/ 2 (金)	建設業協会前川会長訪問	兵庫建設会館	会長、平井・前田副会長、専務理事
7/ 3 (土)	※ 第1回技術講習会	西播磨地域地場産業振興センター	会 員
7/ 5 (月)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	協会事務局・金川電業(株)	会 員
7/ 7 (水)	※ 第3回経営委員会	協会事務局	委 員
7/ 9 (金)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	西部電工(株)	会 員
7/12 (月)	平井副会長功労者表彰表彰式	国土交通省	平井副会長
7/14 (水)	※ 第3回技術・安全委員会	協会事務局	委 員
7/15 (木)	空衛協会との打合せ	協会事務局	会長、副会長、専務理事
7/15 (木)	※ 第3回総務委員会	協会事務局	委 員
7/17 (土)	高校生ものづくりコンテスト	県立龍野北高校	経営委員長
7/21 (水)	※ 第3回理事会	協会事務局	理 事
7/22 (木)	※ インターンシップ受入説明会(豊岡総合高校)	県立豊岡総合高校	経営委員長、受入会員、専務理事
7/27 (火)	※ 安全衛生推進大会	県民会館	会 員
7/29 (木)	※ インターンシップ受入説明会(飾磨工業高校)	県立飾磨工業高校	経営委員長、受入会員、専務理事
7/29 (木)	※ インターンシップ受入説明会(相生産業高校)	県立相生産業高校	経営委員長、受入会員、専務理事
8/ 2 (月)	※ インターンシップ受入説明会(尼崎工業高校)	県立尼崎工業高校	経営委員長、受入会員、専務理事

乾杯をもっとおいしく。

乾杯をもっとおいしく。
SAPPORO

ビールのまわりには、夢が集まる。
 ひとりの夢、ふたりの夢、みんなの夢。
 現実をすこし忘れて、夢の話に花が咲く。
 そのとき、サッポロビールは強く思う。
 ひとりでも多くの人が夢を語りたくなる、おいしいビールをつくりたい。
 すべては、乾杯のひとつきを、かけがえのない時間にするために。
 夢はつづく、サッポロビール。



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。🔄

www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

おいしいも、安心も、サッポロビールは
すべて責任品質

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
8/ 4 (水)	※ インターンシップ受入説明会(龍野北高校)	県立龍野北高校	経営委員長、受入会員、専務理事
8/4(水)~6(金)	※ インターンシップ(相生産業高校)	受入会員企業等	受入会員
8/ 5 (木)	住宅リフォーム推進協議会総会	神戸市教育会館	専務理事
8/9(月)~11(水)	※ インターンシップ(豊岡総合高校)	受入会員企業等	受入会員
8/ 10 (火)	※ 県との行政懇談会	ひょうご女性交流館	正副会長、常任理事、専務理事
8/18(水)~20(金)	※ インターンシップ(飾磨工業高校)	受入会員企業等	受入会員
8/23(月)~25(水)	※ インターンシップ(龍野北高校)	受入会員企業等	受入会員
8/24(火)~26(木)	※ インターンシップ(尼崎工業高校)	受入会員企業等	受入会員
8/ 25 (水)	※ 公益法人制度改革特別委員会プロジェクト	協会事務局	構成員
8/ 30 (月)	自民党県連との意見交換会	県議会自民党議員団会議室	会長、平井副会長
9/ 9 (木)	※ 第4回経営委員会	協会事務局	委 員
9/ 10 (金)	※ 第4回技術・安全委員会	協会事務局	委 員
9/ 14 (火)	日電協関西支部地区協議会	中央電気倶楽部	会 長
9/ 15 (水)	※ 第4回総務委員会	協会事務局	委 員
9/ 18 (土)	※ 1級実地電気施工管理技術検定受験対策講習会(1日目)	神戸市教育会館	技術・安全委員長、専務理事
9/ 22 (水)	日電協理事会	Hランドパレス	会 長
9/ 24 (金)	※ 経営講演会&建設業法講習会	県民会館	会 員
9/ 25 (土)	※ 1級実地電気施工管理技術検定受験対策講習会(1日目)	神戸市教育会館	専務理事
9/ 28 (火)	近畿6電業協会会長連絡協議会	喜久屋	会 長
9/ 29 (水)	※ 会報編集第1回検討会	協会事務局	委 員
9/ 30 (木)	※ 災害対策緊急連絡網伝達訓練	協会事務局	会 員
9/ 30 (木)	兵庫県暴力団離脱者就労対策協議会総会	パレス神戸	専務理事
10/ 4 (月)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	協会事務局・金川電業(株)	会 員
10/ 7 (木)	※ 施設見学会	(株)帝国電機製作所ほか	会 員
10/ 8 (金)	※ EA21・関係企業グリーン化プログラムグループ別コンサル	近畿興業(株)	会 員
10/ 13 (水)	※ 会報編集第2回検討会	協会事務局	委 員
10/ 13 (水)	※ 第5回総務委員会	協会事務局	委 員
10/ 13 (水)	※ インターンシップ事前安全講習会	県立兵庫工業高校	経営委員長、青年部会
10/ 14 (木)	※ 第5回技術・安全委員会	協会事務局	委 員
10/ 15 (金)	矢田たつおを語る会	ANAクラウンプラザ神戸	専務理事
10/16 (土)17 (日)	ふれあいの祭典きらっと☆北摂フェスティバル	有馬富士公園	地区会員
10/ 18 (月)	※ インターンシップ受入説明会(兵庫工業高校)	協会事務局	経営委員長、受入会員、専務理事
10/ 21 (木)	※ 第5回理事会	協会事務局	理 事
10/ 27 (水)	第38回電気工事士技能競技大会	大阪府立体育会館	技術・安全委員長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
10/27(水)~29(金)	※ インターンシップ(兵庫工業高校)	受入会員企業等	受入会員
11/ 6 (土)	※ 第2回技術講習会	神戸市教育会館	会 員
11/ 9 (火)	※ 第5回経営委員会	協会事務局	委 員
11/ 9 (火)	新生兵庫講演会	神戸国際会館	正副会長、常任理事、専務理事
11/ 11 (木)	※ インターンシップ受入説明会(洲本実業高校)	県立洲本実業高校	経営委員長、受入会員、専務理事
11/13 (土)14 (日)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市	但馬ドーム	地区会員、会長、経営委員長、専務理事
11/ 17 (水)	※ 第6回総務委員会	協会事務局	委 員
11/ 18 (木)	※ 会報編集第3回検討会	協会事務局	委 員
11/ 19 (金)	官庁懇談会(都市再生機構)	都市再生機構西日本支社	前田副会長、専務理事
11/ 22 (水)	建設産業関係団体「意見交換会」事前打合せ	県民会館	専務理事
11/ 24 (水)	建設雇用改善推進対策会議	神戸市勤労会館	専務理事
11/24(水)~26(金)	※ インターンシップ(洲本実業高校)	受入会員企業等	受入会員
11/ 25 (木)	※ 第6回理事会	協会事務局	理 事
12/ 1 (水)	兵庫県政を支える各種友好団体との政策セミナー	ANAクラウンプラザ神戸	平井副会長、前田副会長、専務理事
12/ 3 (金)	官庁懇談会(近畿地方整備局)	中央電気倶楽部	会長、前田副会長
12/ 7 (火)	※ 第7回総務委員会	協会事務局	委 員
12/ 14 (火)	※ 第7回理事会	協会事務局	理 事
12/ 15 (水)	関西支部地区協議員・評議員合同会議	シェラトン都ホテル	会長 平井副会長、前田副会長 大川理事、小坂理事
12/ 21 (火)	県との意見交換会	神戸市教育会館	正副会長、専務理事

※は当協会主催



日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

兵庫グループ

神 戸 支 店 〒657-0852 神戸市灘区大石南町 3 - 8 - 1 5 TEL078-882-8701 (代)
 姫 路 支 店 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町 2 1 9 TEL079-224-8321 (代)
 兵 庫 営 業 所 〒652-0813 神戸市兵庫区兵庫町 2 - 1 - 3 5 TEL078-682-3831 (代)
 加古川営業所 〒675-0039 加古川市加古川町粟津字富家 4 8 2 - 1 TEL079-426-9500 (代)

社団法人兵庫県電業協会役員名簿

H22.12.1現在

役職名	氏 名	会 員 名
会 長	西村 善明	尼崎電機(株)
副会長	平井 伸幸	ミナト電気工事(株)
〃	小山 恵生	西部電工(株)
〃	前田 潮	西部電気建設(株)姫路支店
専務理事	先山 一矢	事務局
常任理事	大川康太郎	ダイトウ電気工事(株)
〃	金川 次男	金川電業(株)
〃	合田 吉伸	東洋電気工事(株)
〃	小坂 佳秀	栄興電機工業(株)
〃	寺坂 睦博	寺坂電機(株)
〃	山崎 英彦	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
理 事	池田 重男	サン電設工業(株)
〃	荻野 啓一	オーケイ電設(株)
〃	荻野 隆市	伊丹産業電気工事(株)
〃	篠原 潔	(有)中村電設興業
〃	田中 良彦	白菱電気設備(株)
〃	中谷 勉	中央電工(株)
〃	中安 進	和工電気設備工事(株)
〃	向山 和義	(株)国益電業社
〃	山口 節夫	山口電気工事(株)
〃	植原 利幸	会員外
監 事	庄野 春夫	庄野電気工事(株)
〃	宮崎 和郎	大宮電気工業(株)
〃	石川 規	会員外

正 会 員 名 簿

神戸地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
東灘区				
神戸電機工事(株)	伊藤 生夫	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町2-7-14
(株)サンデン	植村 英志	078-451-6661 078-764-6662	658-0082	神戸市東灘区魚崎北町7-8-3
日光電気工事(株)	田部 重雄	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町3-5-31
東灘電気工事(株)	井深 賀雄	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町3-21-12
灘 区				
岩本電気(株)	岩本 弘志	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3-3-4
コガセ工業(株)	福居 豊作	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町2-3-15
(株)神鋼エンジニアリング &メンテナンス	田中 毅	078-882-5271 078-871-3665	657-0846	神戸市灘区岩屋北町4-5-22
西部電気建設(株)	尾崎 昭治	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通4-1-1
(株)大電 神戸支店	森山 圭一	078-871-0585 078-871-0589	657-0845	神戸市灘区岩屋中町1-2-9 エビスビル4階
星野電工(株)	古志 博昭	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町2-2-4
森電気工業(株)	濱田 泰二	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通3-3-26
中央区				
(株)MKE	小野 恵三	078-681-4051 078-681-3716	650-0044	神戸市中央区東川崎町4-1-1
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通3-2-23
三和電気工業(株)	吉田 今年	078-341-3371 078-371-3035	650-0013	神戸市中央区花隈町10-2
東栄電気(株)	桑田 健治	078-261-2201 078-242-4565	651-0092	神戸市中央区生田町1-1-7
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通3-2-16
日本電設工業(株) 大阪支店神戸営業所	山崎 英彦	078-391-5981 078-332-1429	650-0012	神戸市中央区北長狭通4-9-26 西北神ビル7階

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通2-5-11
ミナト電気工事(株)	平井 伸幸	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町6-1-12
(株)明和工務店 甲南営業所	仲野 周次	078-940-1180 078-940-1191	650-0046	神戸市中央区港島中町7-4-3
兵庫区				
(株)エイデン	岡野 克弘	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町2-6-8
(株)カデックス	河野 真也	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 浩一	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通1-2-12
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3-2-10
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町2-1-4
太昭電設(株)	川井 昭爾	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通1-3-20
ダイウ電気工事(株)	大川康太郎	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-2-3
菱神興産(株)	八木 耕三	078-651-9111 078-651-9112	652-0871	神戸市兵庫区浜山通6-1-1
北区				
(株)シモデン	下岸 功	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉5-3-3
長田区				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-2585	653-0054	神戸市長田区長楽町3-8-14
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 嘉一	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町2-18-22
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町2-1-14
(株)野崎電気工業所	野崎 猛	078-691-4457 078-641-0002	653-0882	神戸市長田区長田天神町5-7-5
早水電機工業(株)	早水 勝徳	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町2-5-11
松本電工(株)	松本 一郎	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町3-4-13

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
須磨区				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町1-3-24
野田電気(株)	野田日出雄	078-734-0031 078-734-3805	654-0034	神戸市須磨区戸政町2-1-9
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町2-2-11
船木電気工業(株)	船木 靖夫	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台3-38-2
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町4-2-22
西区				
黒住電気工事(株)	黒住 浩	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府4-2118-5
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚1-25-7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下2-5-10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子3-52-2

これが労災上乘せの集大成！！ A I Uの労働災害保障プラン

ハイパー任意労災（業務災害総合保険）

もし、労災事故が発生すると！
企業経営者が「安全配慮義務」を問われます！！

「でも労災保険があるから」と安心していませんか？
それだけでは補償が足りない場合がありますのです！！

現在ご加入のものと比較してください！！

●この保険の詳細は、弊社または取扱代理店にお問い合わせください。

例えば

- ☐ 安全な作業場を確保していた
- ☐ 管理、命令、指示は適切であった
- ☐ 適切な日程、工程で作業していた
- ☐ 想定できる危険に対して完璧な予防を行っていた

すべてYESなら
労働基準法上の災害補償
義務を果たせます。

ひとつでもNOがあると・・・
民事上の責任発生！！
訴訟問題に発展する場合があります！！



取扱代理店 株式会社ベストインシュアランス

〒650-0033 神戸市中央区江戸町 94 番地 2 ファーストプレイズユニオンビル 5 階

引受保険会社 AIU保険会社 神戸支店（エイアイユーインシュアランスカンパニー）

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル 16 階

A70-408

TEL 078-332-7171 FAX 078-332-6887

TEL 078-360-2401 FAX 078-360-9105

阪神南地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
尼崎市				
尼崎電機(株)	宮井 正昭	06-6411-5550 06-6411-6131	660-0843	尼崎市東海岸町1-46
(株)今井電気商会	今井 昭雄	06-6411-6581 06-6411-6584	660-0874	尼崎市西本町7-9
栄興電機工業(株)	小坂 圭一	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮1-9-15
(株)小川電設	小川 元	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町2-19-21
共栄電器工業(株)	柳楽 信義	06-6481-8807 06-6482-7172	660-0815	尼崎市杭瀬北新町1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6417-2181 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町3-16-8
大日通信工業(株)	吉森 紀一	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0805	尼崎市西長洲町2-6-23
(株)電工舎	岩倉 正保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町5-10-13
(株)ニューテック	山中 隆夫	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0095	尼崎市大浜町2-12
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町2-4-9
山口電気工事(株)	山口 節夫	06-6416-7441 06-6416-7444	660-0064	尼崎市稲葉荘1-13-5
西宮市				
(株)江見電気工業所	江見 一三	0798-52-4337 0798-52-6329	662-0884	西宮市上ヶ原十番町6-32
(株)しんこう	竹内 秀夫	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町2-22
本多電気(株)	本多 範幸	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町8-19
(株)山日電気	庄治 成貞	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
吉川電気工業(株)	吉川 茂樹	0798-26-6538 0798-26-3173	662-0951	西宮市川西町15-5
米倉電設(株)	米倉 稔雄	0797-84-3640 0797-87-8110	669-1102	西宮市生瀬町1-20-10
ワタナベ忠電(株)	渡辺 忠行	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町6-12

阪神北地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
伊丹市				
伊丹産業電気工事(株)	荻野 隆市	072-785-1200 072-777-2199	664-0836	伊丹市北本町2-259
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘1-324
摂丹電気工事(株)	吉沢 静也	072-782-2433 072-770-7510	664-0846	伊丹市伊丹4-6-7
野澤電気工事(株)	野澤 幹夫	072-775-3712 072-772-0905	664-0852	伊丹市南本町5-1-16
(株)ハンデン	貫名 恒一	072-782-2471 072-782-2679	664-0846	伊丹市伊丹5-9-10
(株)山富電設	山村 信介	072-783-2991 072-770-6447	664-0007	伊丹市北野5-6-12
宝塚市				
(株)宝塚電業社	北川 洋司	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊予志3-2-28
三田市				
内田電工(株)	内田 治良	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)長谷川電工社	長谷川 実	079-562-2971 079-564-2324	669-1513	三田市三輪4-2-34
(株)みたか	宮寄 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1

東芝電材マーケティング株式会社

西日本電材社 兵庫支店

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足をおいた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。

兵庫支店・神戸営業所

〒653-0053 兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9
TEL.078-739-0151 FAX.078-739-0158

姫路営業所

〒670-0054 兵庫県姫路市南今宿1-16
TEL.079-298-4377 FAX.079-298-4379

尼崎営業所

661-0002 兵庫県尼崎市塚口町5-8-1
TEL.06-6423-3663 FAX.06-6423-3443

淡路営業所

〒656-0014 兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1
TEL.0799-24-2574 FAX.0799-23-0704

東播磨地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
明石市				
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	吉田庄太郎	078-923-5858 078-923-8887	673-0023	明石市西新町3-11-12
(株)橘電機	橘 勉	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 隆	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町1-7-23
加古川市				
岡田電工(株)	岡田 祥之	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
協永電機(株)	長永 光記	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0019	加古川市加古川町北在家2723 センタービル5F
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
建部工業(株)	建部 正人	079-435-1261 079-435-8597	675-0131	加古川市別府町新野辺新堀通1274-1
寺坂電機(株)	寺坂 睦博	079-421-3388 079-447-5388	675-0054	加古川市米田町平津671-1
(株)ほうらい電気	蓬萊 昭治	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
陵神電気設備(株)	芝野 勝宣	079-457-3901 079-457-3903	675-0068	加古川市加古川町中津566-6
(株)陵南	高橋 裕志	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
高砂市				
(株)籠谷	籠谷 啓一	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅2-2-6
東播電設工業(株)	覚野 成広	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅1-3-14

北播磨地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
西脇市				
エーナガ電気工業(株)	栄永 史朗	0795-22-2539 0795-22-0160	677-0054	西脇市野村町1795-403
オカモト電気(株)	岡本 隆史	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
三幸(株)	杉岡 輝保	0795-22-5600 0795-22-5602	677-0053	西脇市和布町273
西部電建(株)	金井 弘行	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 康二	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
三木市				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
加西市				
小東電気(株)	小東 敬三郎	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 栄俊	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 義明	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
加東市				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
ヒカリ電業(株)	石井 為記	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0213	加東市光明寺46
多可郡				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23

中播磨地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
姫路市				
イトデン(株)	伊藤 敏夫	079-292-6247 079-294-7258	670-0996	姫路市土山2-13-4
神崎電設(株)	神崎 雅晴	079-281-3198 079-288-4731	670-0853	姫路市大黒壺丁町41
(株)北山工商	北山 茂	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
近畿興業(株)	井上 裕一	079-239-1961 079-239-8352	672-8094	姫路市飾磨区鎌倉町57-1
広陽電業(株)	森井 重成	079-274-0078 079-272-2057	671-1145	姫路市大津区平松56-4
坂元電気(株)	坂元 宣之	079-223-1841 079-223-1843	670-0935	姫路市北条口2-2
西部電気建設(株) 姫路支店	尾崎 昭治	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城字東垣内981-1
西部電工(株)	小山 恵生	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 勉	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
寺前電機(株)	久後 弘毅	079-282-3455 079-282-3453	670-0953	姫路市三条町1-78
東京電機工業(株)	諏訪 芳一	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
中島電機(株)	中島 功	079-245-2281 079-245-2087	672-8023	姫路市白浜町丙466-1
日新電工(株)	木村 淳三	079-222-0191 079-222-0180	670-0836	姫路市神屋町2-59-2
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	井手 政秋	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
星屋電工(株)	丸尾 富保	079-273-4621 079-273-4624	671-1133	姫路市大津区吉美216-2
ミナト電機工業(株)	高島 國昭	079-235-8444 079-235-7180	672-8076	姫路市飾磨区入船町2-4
神崎郡				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1

西播磨地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 栄幸	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方1-175-2
たつの市				
(株)志水電気	志水 秀作	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町髷崎155
赤穂市				
(株)山川電気工業所	前川 正和	0791-42-3487 0791-43-1868	678-0203	赤穂市元町2-24

但馬地区

豊岡市				
白菱電気設備(株)	田中 良彦	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 久雄	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
朝来市				
田辺電気(株)	田辺 秀夫	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末才705-1
美方郡				
山陰道路(株)	株本 尚夫	0796-83-1008 0796-83-1018	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1

丹波地区

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
篠山市				
(株)協栄電興	石田 壽和	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	篠山市池上266
丹波市				
オーケー電設(株)	荻野 啓一	0795-82-3750 0795-82-3691	669-3631	丹波市氷上町賀茂81
(株)酒井電気建設	酒井 信行	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

淡路地区

洲本市				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工(株)	森 美耶子	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0514	南あわじ市賀集812

大阪地区

大阪市				
日興電気工業(株)	大畑 秀樹	06-6362-9291 06-6362-6009	530-0045	大阪市北区天神西町3-18

賛 助 会 員 名 簿

会 員 名	代表者名	電話／FAX	〒	住 所
アイホン株式会社 神戸営業所	方岡 康彦	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通4-1-25
因幡電機産業株式会社 近畿電設 事業部	南野 五郎	06-6781-1831 06-6781-1837	577-0066	東大阪市高井田本通3-7-20
株式会社SDS 姫路支店	野田 良一	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構4-216
カナフレックスコーポレーション 株式会社 神戸営業所	川村 充則	078-360-6173 078-360-6176	650-0044	神戸市中央区東川崎町1-3-3
ダイキン空調神戸株式会社	竹下 洋文	078-262-8611 078-262-8620	651-0083	神戸市中央区浜辺通2-1-17 三宮国際ビル別館2F
株式会社たけでん 第四事業部	佃 孝史	078-806-0330 078-806-0331	657-0852	神戸市灘区大石南町1-4-24
東芝電材マーケティング株 式会社 西日本電材社	岡野 正巳	078-252-1233 078-252-1259	651-0087	神戸市中央区御幸通3-1-14 三宮ビルVI
東芝ライテック株式会社 西日本営業部	荻田 泰之	06-6130-2302 06-6130-1150	530-0017	大阪市北区角田町8-1
内外電機株式会社 兵庫営業所	佐野 誠司	079-225-6500 079-225-6511	670-0961	姫路市南畝町2-137 林第二ビル4F
日本電機産業株式会社	出水 康博	06-6346-5331 06-6341-5334	530-0003	大阪市北区堂島1-3-18
日本電設資材株式会社 神戸支店	岡田 佳三	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
パナソニック電工株式会社 神戸営業所	畑 基弘	078-333-1006 078-333-1030	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機株式会社 兵庫電材営業本部	田中 浩一	078-682-7411 078-682-7419	652-0833	神戸市兵庫区島上町1-4-18
株式会社ベストインシュアランス	空 正博	078-332-7171 078-332-6887	650-0033	神戸市中央区江戸町94-2 ファーストプレイスユニオンビル5F
三菱電機住環境システムズ 株式会社 関西社 姫路支店	松重 光郎	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末3-50

編集後記

昨年を振り返って見ますと、暗い出来事の多い中、明るい話題もありました。

宇宙探査機はやぶさの小惑星「イトカワ」からの奇跡の帰還であります。複数の技術的トラブルに見舞われ、絶望視されながらそれを乗り越えたはやぶさの帰還は、誠に驚嘆すべき快挙であります。このことは、日本のものづくりの底力、技術力の高さを世界に発信するとともに、我々日本人に夢と希望を与えてくれました。また、「イトカワ」から持ち帰った微粒子は、今後の調査でどのような夢を与えてくれるのか本当に楽しみです。

このはやぶさのように私達も夢と希望と自信を持って、この厳しい時代を乗り切っていきたいものです。

さて、当協会の会報発行も今回で節目の30号となりました。少しでも内容を充実させていこうとの意気込み

で編集委員一同取り組んでまいりました。前回に引き続き、特集ページを設けました。また、23年度に取り組む委員会の事業や会員名簿を掲載し、会員の利便を図ることにいたしました。

今回の表紙写真は、東洋電気工事株式会社の合田会長様撮影の兵庫シリーズ第3弾として、昨年8月に再建なった「余部橋りょう」でございます。協会の力強い再生を感じさせます。

最後になりましたが、会報の発行にあたり、ご多忙の中ご寄稿賜りました官公庁の皆様、賛助会員の皆様並びに会員各位、また、ご協賛賜りました皆様には心から御礼を申し上げますとともに、新しい年のご発展、ご多幸を祈念申し上げます。

平成23年1月1日

会報 第30号

法 人 兵 庫 県 電 業 協 会

神戸市中央区琴緒町5-5-13

協和ビル4階

電話 (078) 222-0365

FAX (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail: office@hyogodengyo.jp

発行責任者 大川康太郎

●●● **Fukunishi** 人に深く、技術に深く。

“専門性”から“総合力”へ
“モノの提供”から“価値の創造”へ
新たなステージへ飛躍する
総合エレクトロニクス商社

4つの事業領域で培った専門性を活かし自由自在に融合するそれが私たち独自の“Fスタイル”です。

次世代住宅 Intelligent House 万全の品揃えと豊富な知識でご提案する、次世代型ホームエレクトロニクス。		都市設備 Urban Facilities 確かな経験と実績に基づくノウハウで、高度ニーズ、大型プロジェクトにも対応。
商業空間 Commercial Space デザインから内装工事まで、総合力で空間プロデュースを実現。		産業技術 Industrial Technology 多彩な技術を熟知した商社だからこそ、「つくる能力」を発揮し新たな価値を創造。

Good
Production

Good
Information

Good
Communication

GOOD PRODUCTION: 「より良い製品」

福西電機グループは、より良い製品をお客様に提供することを通して、豊かな人間社会を築きます。
(この“PRODUCTION”には、「製品」だけでなく「生産」「加工」の意味も込めています)

GOOD INFORMATION: 「より良い情報」

福西電機グループは、より良い情報を、お客様に、お取引先様に、さまざまな人々に提供することを通して、新しい価値を創造します。
(この“INFORMATION”には、「情報」だけでなく「情報機器・技術」の意味も込めています)

GOOD COMMUNICATION: 「より良い対話」

福西電機グループは、お客様との、お取引先様との、さまざまな人々との、より良い対話を通して交流を深め、互いの繁栄のために力を尽くします。
(この“COMMUNICATION”には、「対話」だけでなく「通信機器・技術」の意味も込めています)

「The First Choice Company」を目指す



～お客様から、仕入れ先様から、一番に指名される最も信頼される商社となる～

福西電機株式会社

兵庫電材営業本部

〒652-0833 兵庫県神戸市兵庫区島上町 1-4-18

TEL 078-682-7411 FAX 078-681-0155

